

# Beyond the Livable City

豊橋まちなか未来ビジョン

中間版

豊橋まちなか未来会議

## 1. はじめに

- (1) 未来ビジョンとは
- (2) まちなかの考え方
- (3) まちなかの位置づけ
- (4) 策定主体：豊橋まちなか未来会議

## 2. まちなかの 役割と期待

- (1) 豊橋市の概況
- (2) まちなかの現在
- (3) まちなかのこれから
- (4) まちなかへの想いと期待

## 3. まちなかの 未来

- (1) まちなか未来ビジョンのコンセプト
- (2) 目指す未来のまちなかのすがた
- (3) 未来のまちなかにおける暮らしのイメージ

## 4. アクション プラン

- (1) 未来のまちなかの実現方策
- (2) アクションプラン
- (3) 率先して取り組むアクション

# 1. はじめに

- (1) 未来ビジョンとは
- (2) まちなかの考え方
- (3) まちなかの位置づけ
- (4) 策定主体：豊橋まちなか未来会議

# 1 未来ビジョンとは

## 豊橋まちなか未来ビジョンの目的と概要

豊橋市のまちなかは、8世紀には政治の中心となり、吉田城の築城から明治維新、戦後復興と高度経済成長期、そして2000年代に至るまで、地域の企業や行政、商店街、そして地域の様々な人々が協力して、その時代ごとの危機を乗り越え、まちの賑わいと再生を支えてきました。

1990年代頃から、まちなかを再生すべく、官民で数々の新しい取り組みを進め、近年ではemCAMPUSとまちなか広場のオープン、水上ビルの再生、ストリートデザイン事業の竣工など、これまで進めてきた様々な取り組みが、点から線へ、そして面へと徐々につながりはじめています。

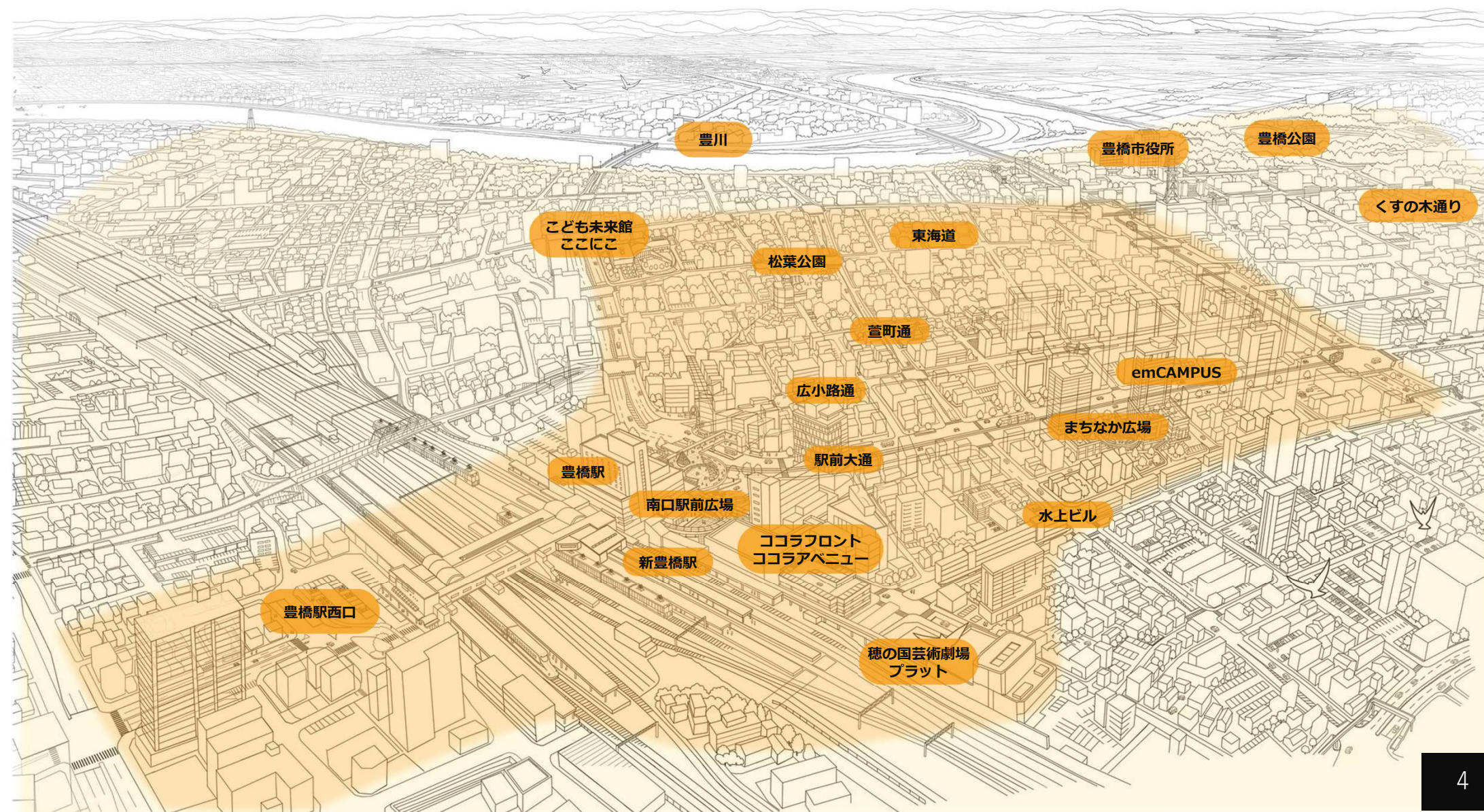
このビジョンは、まちなかがさらにより多くの魅力を備え、市民をはじめとした様々な人に愛される街へと再生・発展するために、約30年後の未来に向けた目標を明確化し、官民の様々な関係者で共有し、その実現のための取り組みを地域内外の様々な関係者と協力して進めるためのものです。

2050年ごろの未来を目標としたまちなかの「将来像」と、その実現のために2030年ごろまでに取り組む「アクション」を定め、毎年少しずつ更新しながら取り組みを展開します。

## 2 まちなかの考え方

### 本ビジョンの対象エリア

▶ 本ビジョンが示す「まちなか」は、豊橋駅から東側は半径約1km圏内、西側は駅周辺とその主要拠点を指しています



### 3 まちなかの位置づけ

## 東三河地域・豊川流域の玄関口

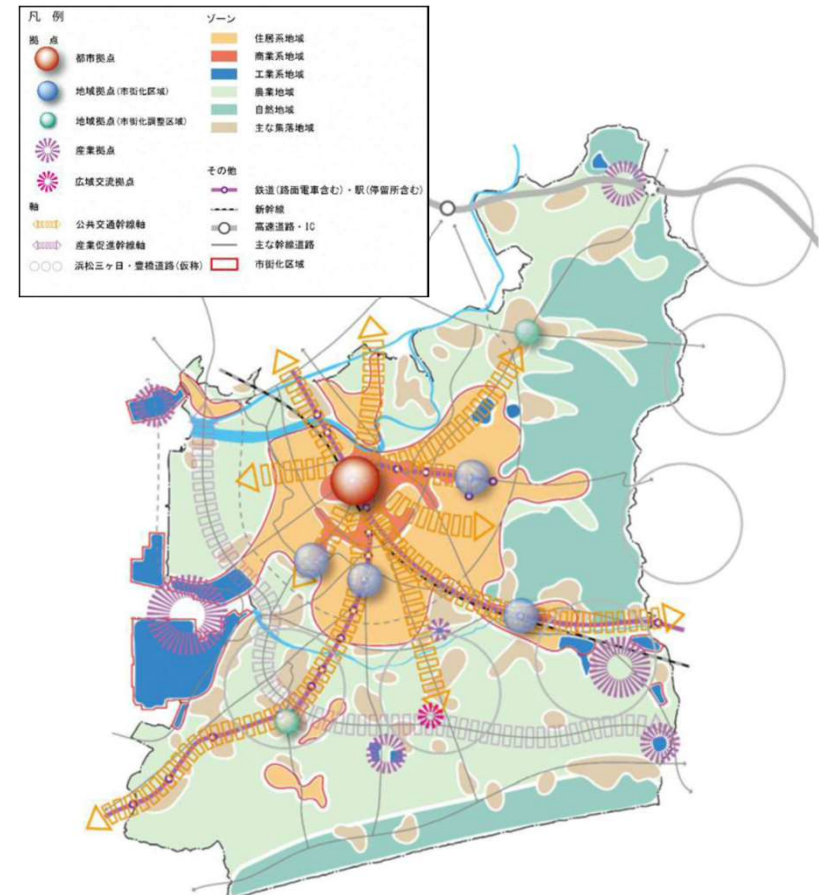
- 豊橋市は豊かな豊川流域の恵みを受ける東三河地域における最大の都市であり、豊橋駅周辺地区は、豊橋市全体（人口約37万人）の都市拠点に位置付けられています
- 豊橋市のまちなかは、東三河地域（人口約74万人）の玄関口として、周辺地域や市内の他の地域拠点、産業拠点、広域交流拠点と連携しながら相互に成長し、地域経済や暮らしの好循環を作る役割を担っています

豊川流域



出典) 国土交通省HP「豊川の流域図」

豊橋市の将来都市構造図

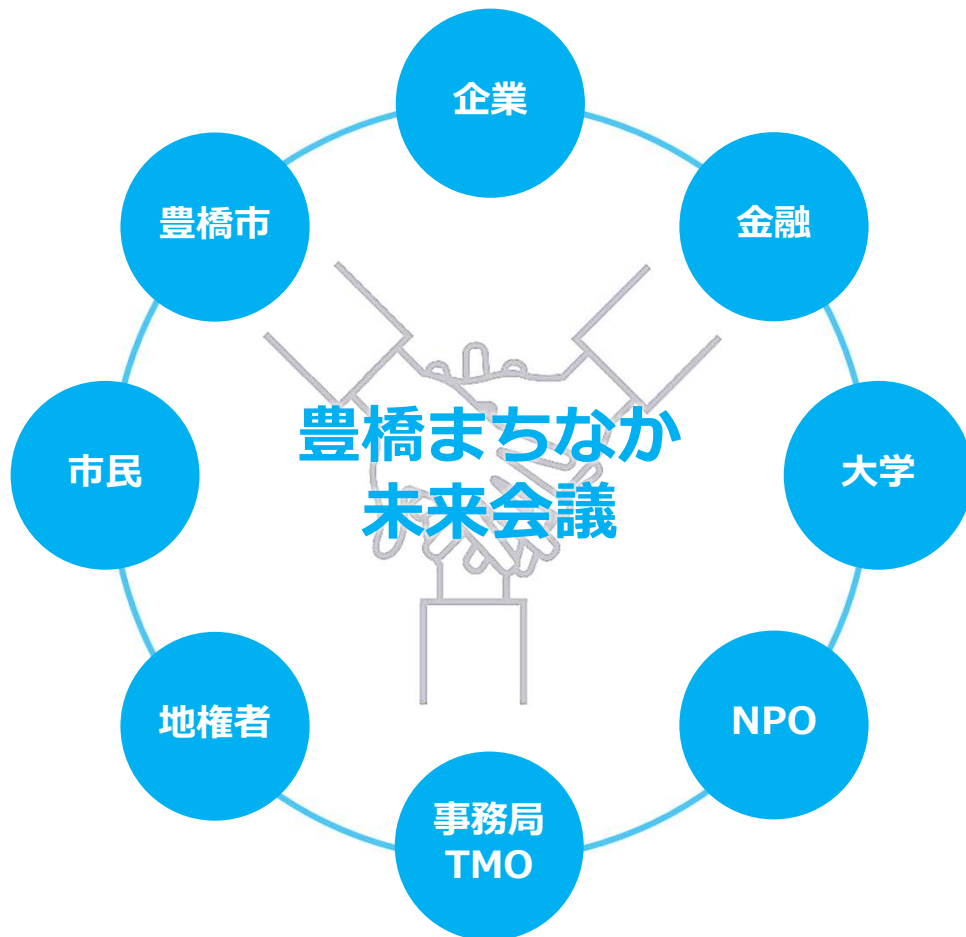


出典) 豊橋市都市計画マスタープラン(2021-2030)

## 4 策定主体：豊橋まちなか未来会議

### まちなか再生に多主体連携で取り組む

- まちなか未来ビジョンの策定主体は、2022年3月に新たに組織された「豊橋まちなか未来会議」です
- 企業や行政、市民など幅広い関係者が連携した組織であり、まちなか未来ビジョン策定を通じて、多様な方々の想いや取り組みを共有し、これからさらに新しい仲間を得ながら、まちなかの将来に向けた変革を推進します



#### 構成員

愛知大学	愛知県タクシー協会 東三河支部
(株)総合開発機構	豊橋技術科学大学
豊橋銀行協会	豊橋市
豊橋商工会議所	豊橋信用金庫協会
豊橋ステーションビル(株)	豊橋創造大学
豊橋鉄道(株)	豊橋発展会連盟
中部ガス不動産(株)	日本貨物鉄道(株)東海支社
豊橋市自治連合会	愛知県東三河総局
愛知県東三河建設事務所	愛知県豊橋警察署
(株)豊橋まちなか活性化センター (TMO) (事務局)	

#### 役割

- 産学官金民を含めた合意形成機関
- まちなか未来ビジョンの策定やシティプロモーション、情報発信、イベント支援・連携など、まちなか全般に関わる取り組み
- 公益的・非収益的なまちづくり事業を多様な主体と展開

## 2. まちなかの 役割と期待

- (1) 豊橋市の概況
- (2) まちなかの現在
- (3) まちなかのこれから
- (4) まちなかへの想いと期待



# 1 豊橋市の概況

## 豊橋市は住みやすいまち？

- ▶ 民間企業や不動産情報サイトによる「住みやすさ」に関するランキングの多くで、豊橋市は県内、中部圏内、内容によっては全国で高い評価を得ています
- ▶ 評価の視点は調査によって異なりますが、都市機能へのアクセスや自然の近さ、気候などが高く評価されています

<p>■ <b>生活満足度</b> <b>幸福度</b></p>	<p><b>全国 1 位</b> <b>全国 3 位</b></p>	<p>(全国主要83都市のうち)</p>	<p>出典：(株)ブランド総合研究所 市版SDGs調査2020</p>
<p>■ 「買って住みたい」街 「借りて住みたい」街</p>	<p><b>中部圏 7 位</b> <b>中部圏 2 位</b></p>	<p>(愛知県・岐阜県・三重県の 主要鉄道駅のうち)</p>	<p>出典：2022年LIFULL HOME'S 住みたい街ランキング</p>
<p>■ 「住みたい」街 「穴場だと思おう」街</p>	<p><b>県内 3 位</b> <b>県内 1 位</b></p>	<p>(愛知県の主要鉄道駅のうち)</p>	<p>出典：SUUMO住みたい街ランキング 2020 愛知県版/名古屋市版</p>
<p>■ 「住み続けたい」街 「住みたい」街</p>	<p><b>中部圏 15 位</b> <b>中部圏 18 位</b></p>	<p>(愛知県・岐阜県・三重県の 全自治体のうち)</p>	<p>出典：(株)大東建託 住み続けたい街 自治体ランキング&lt;東海版&gt;</p>
<p>■ 「共働き子育てしやすい」街</p>	<p><b>全国 3 位</b></p>	<p>(全国357自治体のうち)</p>	<p>出典：日経xwoman・日本経済新聞社 共働き子育てしやすい街 ランキング2022</p>

# 1 豊橋市の概況

## バランスが良く自立的なまち

- 豊橋市は、中核市にふさわしい都市規模、経済規模を有し、一次産業から三次産業までバランスよく発展しています
- 地域経済の循環率が94.8%と高く、自治会加入率も約7割と、同規模都市の平均（66.3%）より高い傾向にあります



市の人口

371,920人

2020年,国勢調査  
県内5位



就業者数

164,878人

2016年,経済センサス  
県内3位



製造品  
出荷額等

139,004千万円

2019年,市ホームページ  
県内10位



地域経済  
循環率

94.8%

(公社)東三河地域研究センター  
が2015データをもとに算出

付加価値額を所得で除した値  
地域経済の自立度を示す



面積

261.9km<sup>2</sup>

2022年,市ホームページ  
県内6位



農業産出額

3,871千万円

2020年,東海農政局  
県内2位、全国13位



商品販売額

108,986千万円

2016年,経済センサス  
県内3位



自治会  
加入率

69.8%

2022年,豊橋市調べ  
全国平均66.3% (総務省調べ、2020年  
人口30万~50万人都市平均)

# 1 豊橋市の概況

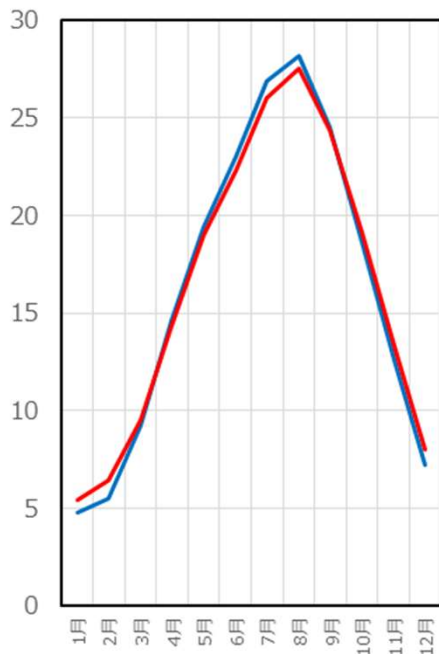
## 温暖な気候と豊かな自然

- 豊橋市の気象の平年値を愛知県の県庁所在地の名古屋市と比較すると、日照時間が1年を通じて長い一方、特に冬から春にかけて風が強いことが特徴です
- 市域の61.8%が緑に覆われており、市街地を離ればすぐに豊かな自然にアクセスできる環境にあります

豊橋市の緑被地の概況（2018年）

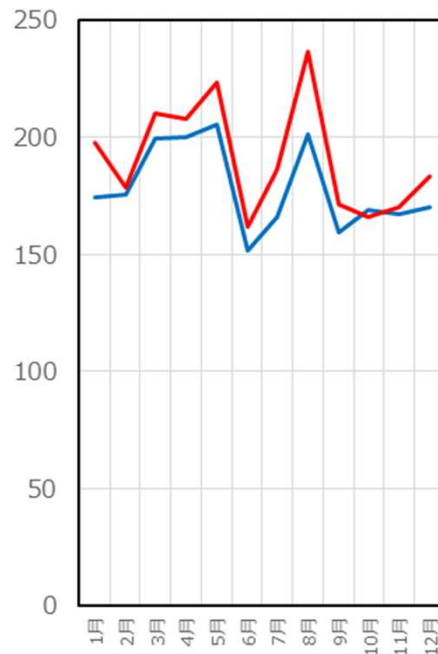
豊橋市の平均気温、日照時間、平均風速の平年値  
(名古屋市との比較)

平均気温(°C)



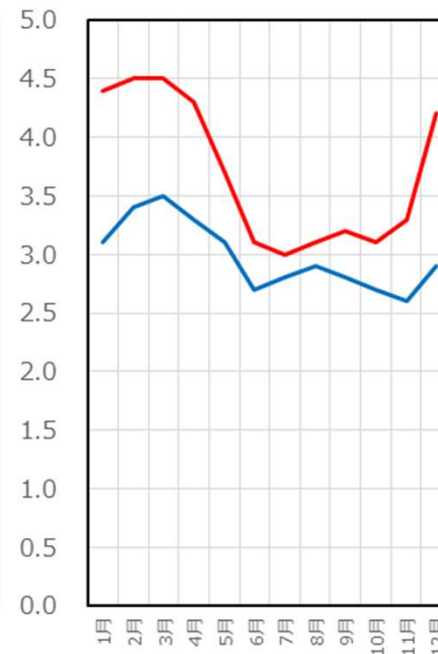
— 名古屋 — 豊橋

日照時間(時間)



— 名古屋 — 豊橋

平均風速(m/s)



— 名古屋 — 豊橋

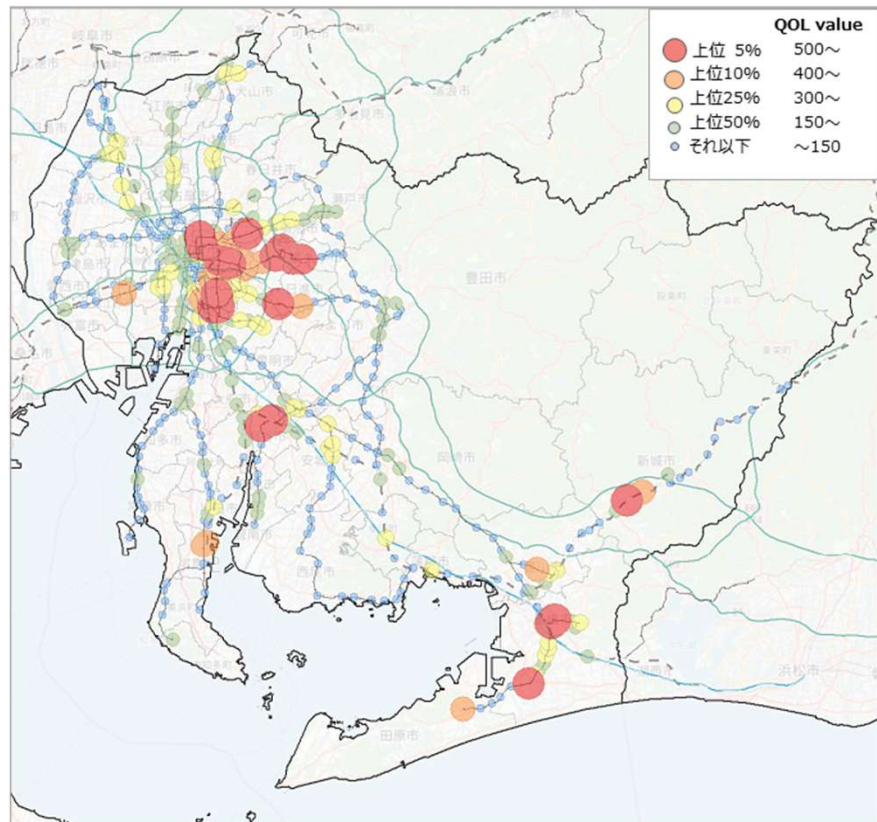


# 1 豊橋市の概況

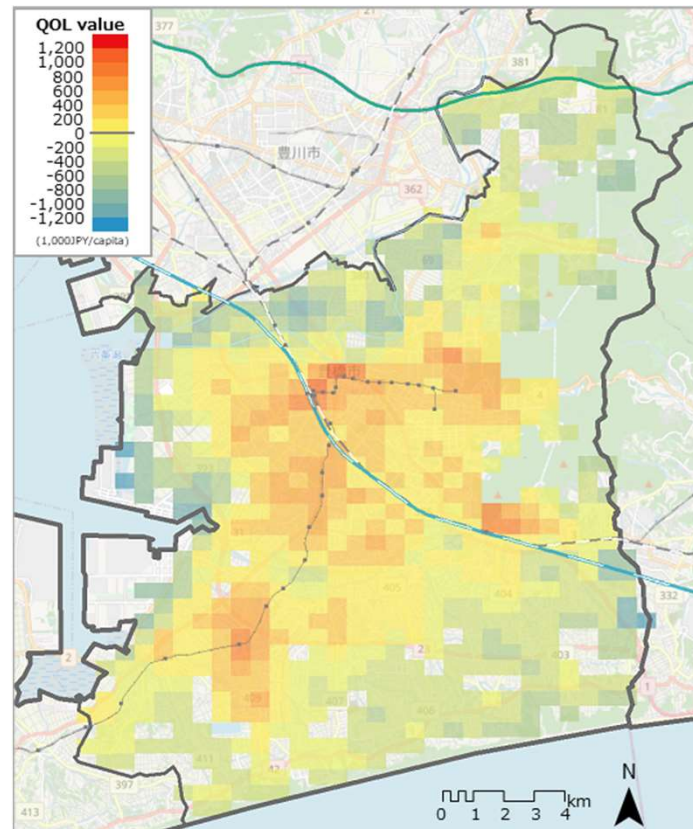
## 生活の質から見た住みやすさ

- ▶ 利便性や住宅環境の快適性、防犯や防災など、生活環境を総合的に評価する「生活の質(QOL)」評価では、豊橋駅周辺地区や大清水地区が県内上位5%に含まれており、客観的なデータからも住みやすさが裏付けられています
- ▶ 市内でのQOL値の分布をみると、豊橋駅周辺が最も高く、鉄道駅周辺を中心に住みやすいエリアが広く分布しています
- ▶ QOL値の内訳について全国平均との比較を行うと、市全域では通勤や住宅費の面で特にメリットが大きいのに加え、豊橋駅周辺地区では買い物や各都市機能へのアクセスが高い一方で、緑被率や騒音の面で他のエリアに劣っている部分があります

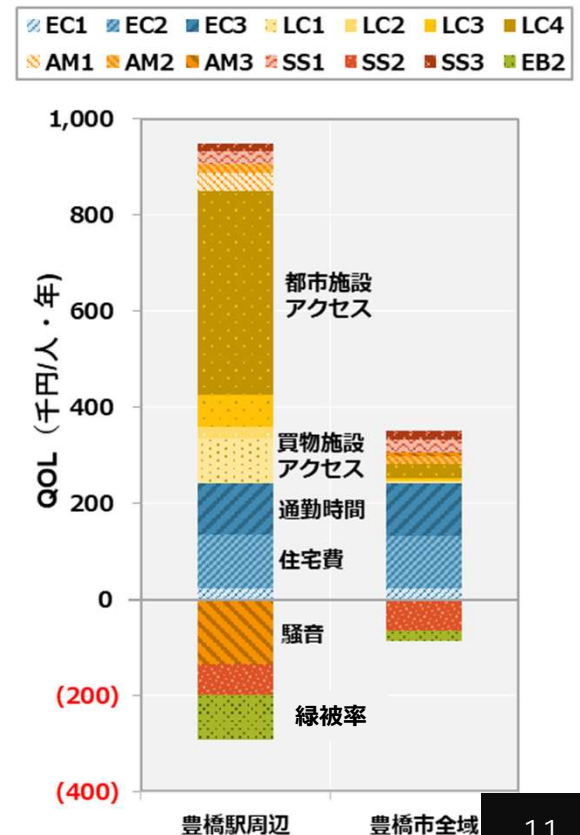
愛知県内の駅別QOL値



500mメッシュ別QOL値



QOL値の内訳 (全国平均が0)



# 1 豊橋市の概況

## 私たちがつくる、未来をつくる

- 第6次豊橋市総合計画では、基本理念を「私たちがつくる 未来をつくる」として、自分たちで未来を切り開いていくという強い気持ちと、その具体的な行動を求めています
- 目指すまちの姿も「未来を担う人 を育むまち・豊橋」として、人に着目した将来像を設定しています
- まちづくり戦略においては「しごとづくり」、定住や交流人口を増やす「ひとの流れづくり」、より良い暮らしを実現するための「子育て・教育環境づくり」と「都市空間づくり」を戦略としています

まちづくりの基本理念

### 私たちがつくる 未来をつくる

いま私たちに求められるのは、未来を切り拓いていくという強い気持ち、そして互いを信頼し思いやる気持ちと共感力を持って、具体的に行動することです。  
 また、国連が提唱した「持続可能な開発目標(SDGs)」は、世界が抱えるさまざまな課題の解決を目指すもので、地域社会を支えるまちづくりにも通じます。  
 まちづくりの主体は、まされもなく私たち一人ひとりです。SDGsの考え方を規範とし、みんながまちづくりを自分事として考え、主体的に、そしてさまざまなパートナーとともに活動していくことで、新しい時代に対応した、夢と希望に満ちあふれる未来の豊橋を創造します。



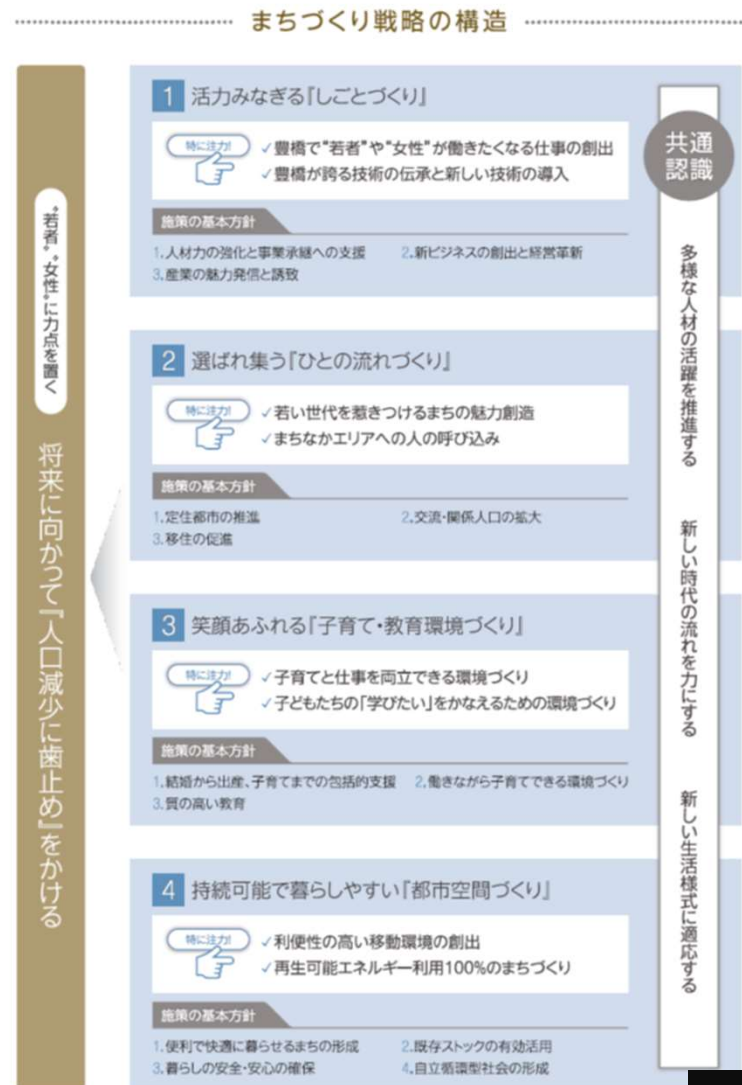
目指すまちの姿

### 未来を担う人 を育むまち・豊橋

● 8つの目指すまちの姿

魅力的なまちは、そこに暮らす、あるいは関わる人たちによってつくれる、その想いととも世へと引き継がれていきます。そこで最も大切なことは、人を育むことです。人がまちをつくり、にぎわいと活気が生まれ、さらに多くの人を引き寄せられる。人とまちがともに未来へと成長を続けているまちを目指します。  
 また、私たちが目指すまちの姿は、多様な分野に及んでいます。そこで、各分野の目指すまちの姿として、次の8つを掲げます。

- |                         |                          |
|-------------------------|--------------------------|
| 1 豊かな人間性を備え、未来を創る人が育つまち | 2 活力みなぎり、はたらつと働けるまち      |
| 3 命の安全、心の安心 が確保されたまち    | 4 みんなで支え合い、笑顔で健やかに暮らせるまち |
| 5 互いを尊重し合い、心豊かに暮らせるまち   | 6 魅力にあふれ、いきいきとにぎわいあるまち   |
| 7 自然と共生し、地球 環境を大切にするまち  | 8 暮らしの基盤が整った、便利で快適なまち    |



## 2 まちなかの現在

### 500年の歴史が積み重なるまちなか

- 豊橋のまちなかは、500年以上前の吉田城築城から、現在の豊橋公園や東海道沿いを中心に栄えてきました
- 豊橋駅開業に伴い、駅周辺と豊橋公園を核として路面電車が軸となりながら、まちなかが形成されてきました

1497年	今橋城（後の吉田城）築城
1888年	牟呂用水通水
1906年	市制施行
1925年	市内電車開通
1929年	国鉄豊橋駅西駅竣工
1945年	豊橋大空襲
1950年	豊橋民衆駅営業開始
1964年	東海道新幹線開通・大豊ビル（水上ビル）開業
1998年	豊橋駅東口駅前広場・松葉公園完成
2008年	こども未来館ここにこ・新豊橋駅 ココラフロント・ココラアベニュー開業
2013年	穂の国とよはし芸術劇場プラット開業
2021年	emCAMPUS EAST・まちなか図書館・まちなか広場開業



出典：三州吉田城図



出典：豊橋・田原の昭和（豊橋市美術博物館提供）

## 2 まちなかの現在

### まちなかは東三河の玄関口

- 豊橋駅は、名鉄名古屋本線やJ R東海道本線・飯田線、更には東海道新幹線など、様々な交通機関が接続する総合駅であり、東三河地域と各地域とを接続する玄関口の役割を果たしています
- 市内各地域との接続性を見ても、豊橋鉄道の市内線や渥美線、豊鉄バスの路線バス網の起点となっています
- 市内の主要拠点のほとんどから30分以内でアクセス可能な環境が整っており、地域中外をつなぐ重要な交通結節点です

国内および地域間主要都市への所要時間



出典) 地理院地図

市内主要拠点への所要時間 (公共交通)



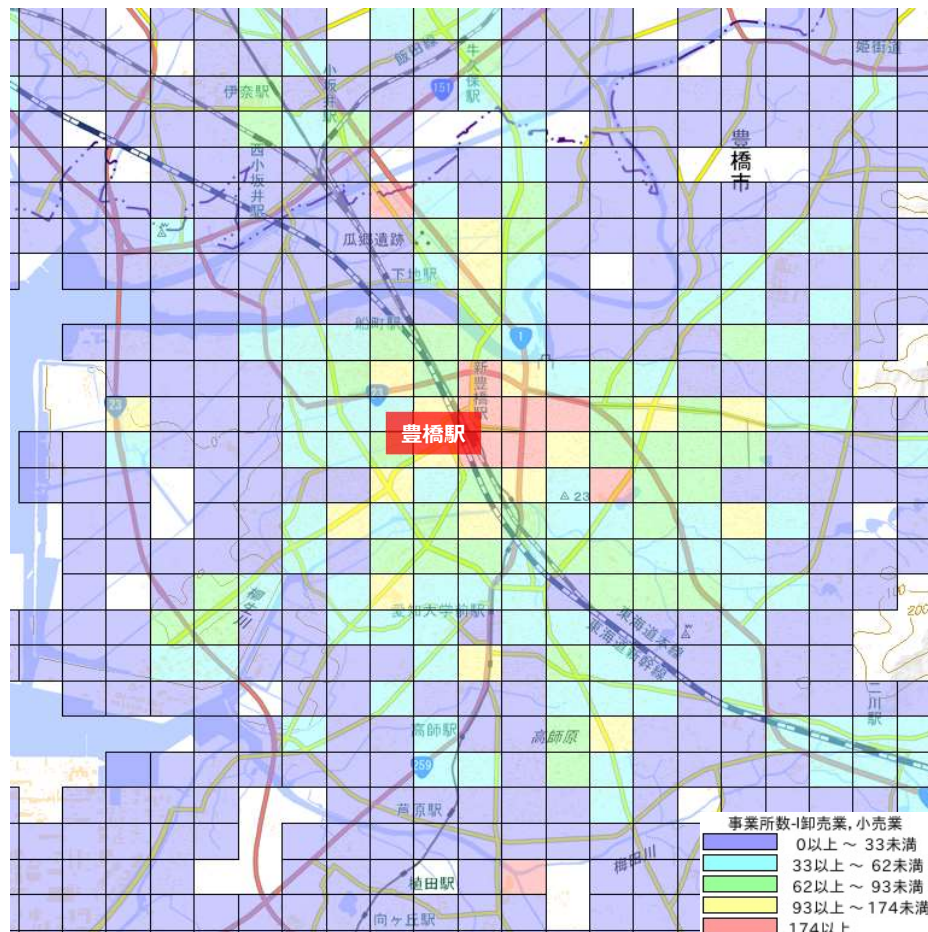
出典) 豊橋市公共交通マップ

## 2 まちなかの現在

### 商業・都市機能が集積

- まちなかには駅ビルや再開発施設、商店街をはじめ、多様な商業機能が集積しており、地域商業をけん引しています
- さらに、行政施設や文化施設を中心に広域的な都市機能がそろっているほか、宿泊施設や金融施設などの民間施設も集中しています

卸売業・小売業の事業所数分布（2016年）



出典) 2016年経済センサス活動調査

豊橋駅約1km圏の主要な都市施設

#### 主要行政施設

- 豊橋市役所
- 愛知県東三河総合庁舎
- 豊橋地方合同庁舎
- 豊橋簡易裁判所
- 旅券センター窓口センター、公証人役場等 (emCAMPUS EAST)

#### 医療施設（病床200床以上）

- 成田記念病院

#### 文化・スポーツ施設

- 豊橋市公会堂
- 豊橋市美術博物館
- 穂の国芸術劇場プラット
- まちなか図書館
- 豊橋公園（陸上競技場、球場ほか）

#### 子育て支援施設

- こども未来館ここにこ



## 2 まちなかの現在

### 働く場も多く集まる

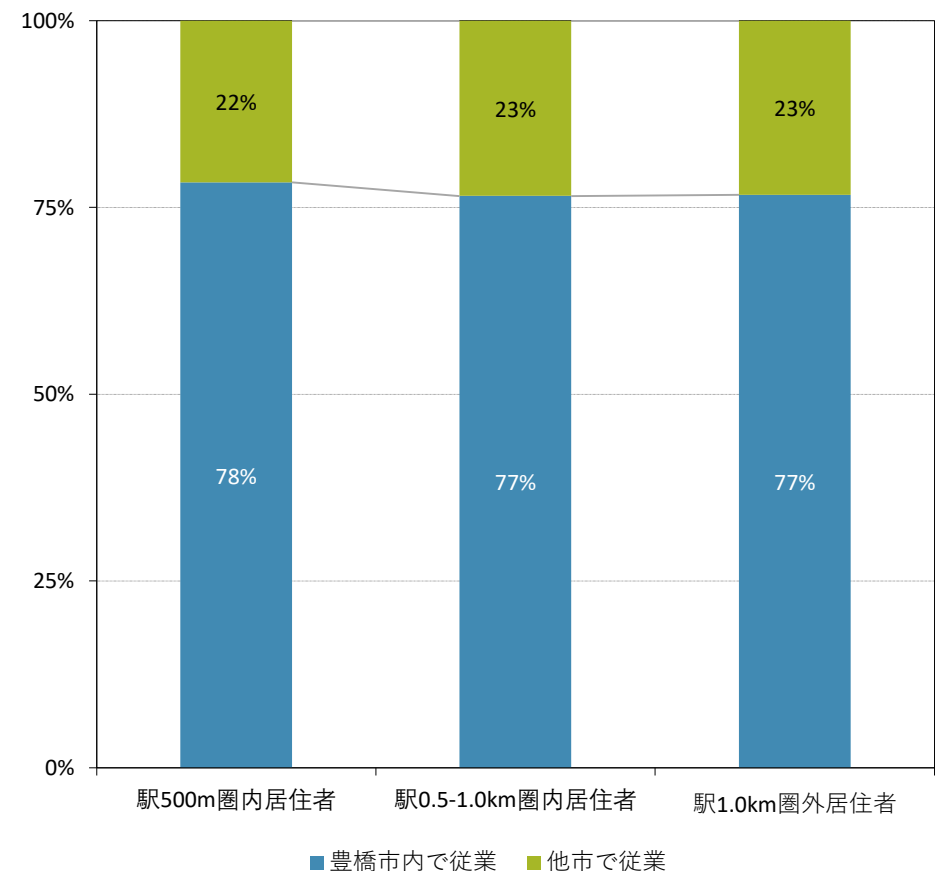
- まちなかには就業者数も多く集まっており、市の雇用・産業の中心的な役割を果たしています
- 豊橋駅周辺の居住者であっても他市で従業する人の割合は全市的な傾向とほとんど変わらず、まちなかに暮らす人の約8割が市内で働いています

全産業の従業者数分布（2016年）



出典）2016年経済センサス活動調査

駅周辺居住者及び全市の市内外従業地割合（2016年）



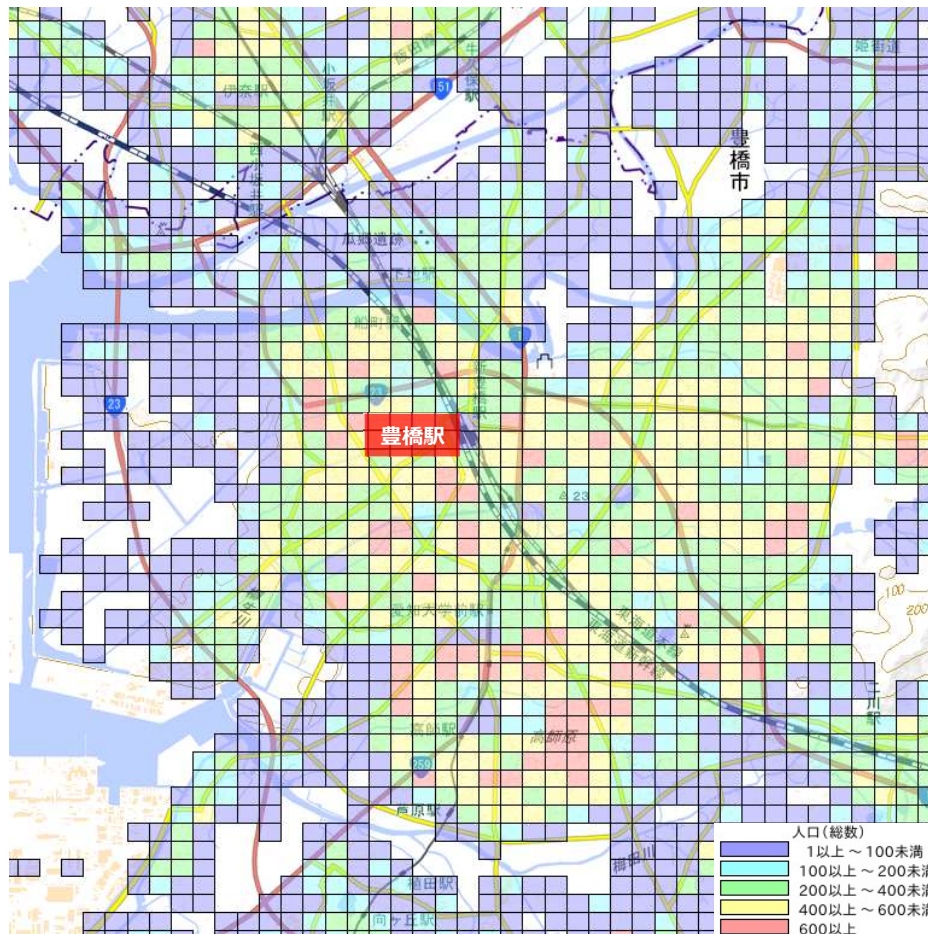
出典）国勢調査

## 2 まちなかの現在

### 都心居住も進みつつある

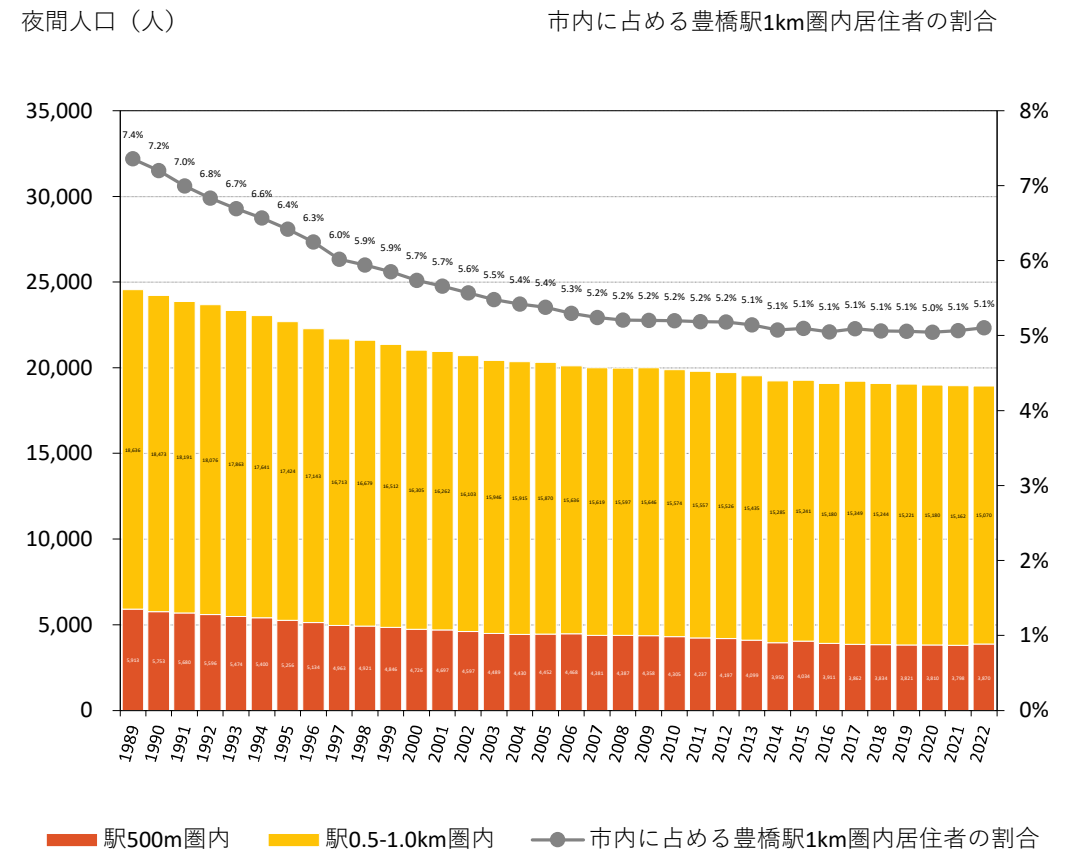
- 居住人口については、豊橋駅1km圏内の人口は30年前から減少し続けており、市全体の人口に対する割合も5%程度へと減少しています
- ただし、直近では駅周辺地区で多くのマンション開発が進み、2020年を機に居住人口が増え始めています
- 今後もマンション開発の予定があることから、ますます都心居住が増加する可能性があります

居住人口の分布（2020年）



出典) 2020年国勢調査

まちなか人口の推移



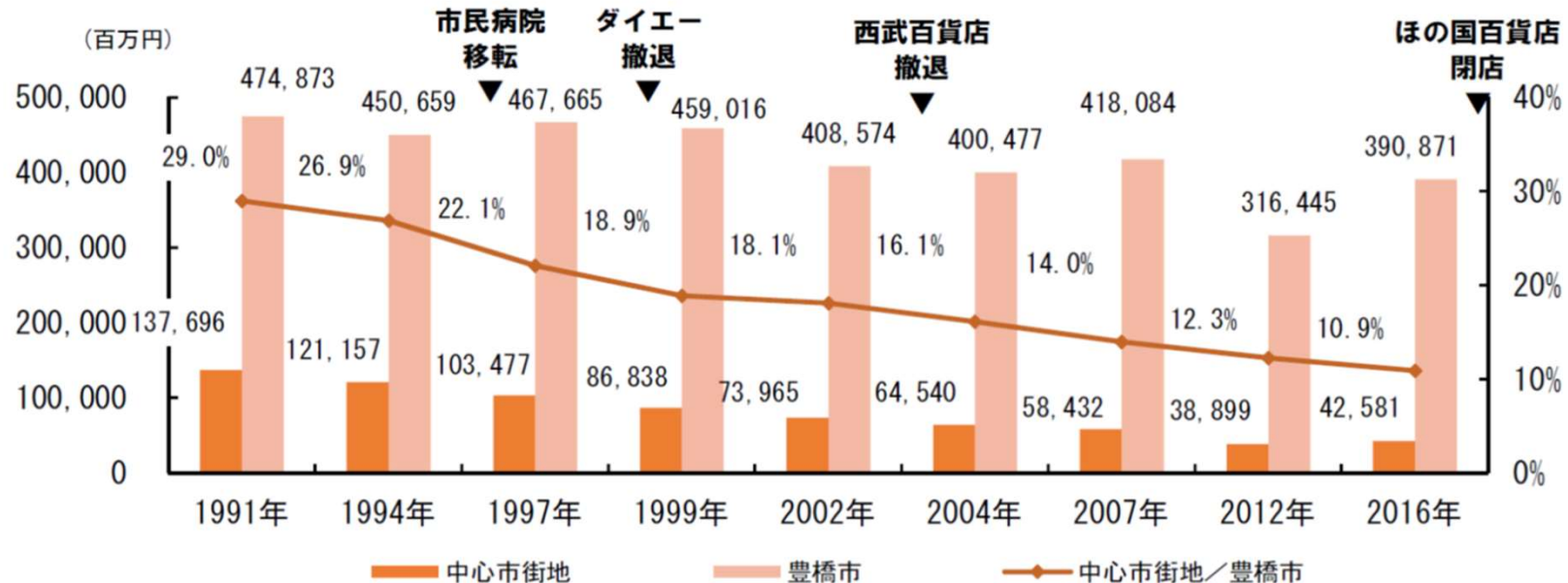
出典) 豊橋市住民基本台帳

## 2 まちなかの現在

### 商業機能は大幅に低下している

- 中心市街地における小売業の年間商品販売額も小売業者数も30年前と比較して、約1/3に減少しています。
- それに伴って、豊橋市全体に対して中心市街地が占める販売額も、約30%から10%近くまでに減少し、中心市街地の魅力や役割を商業機能だけでけん引していくことは困難になりつつあります
- 空き店舗は減少傾向にありますが、建物の取り壊し、飲食業を含む他業種への転換も多く含まれています

[小売業年間商品販売額の推移]



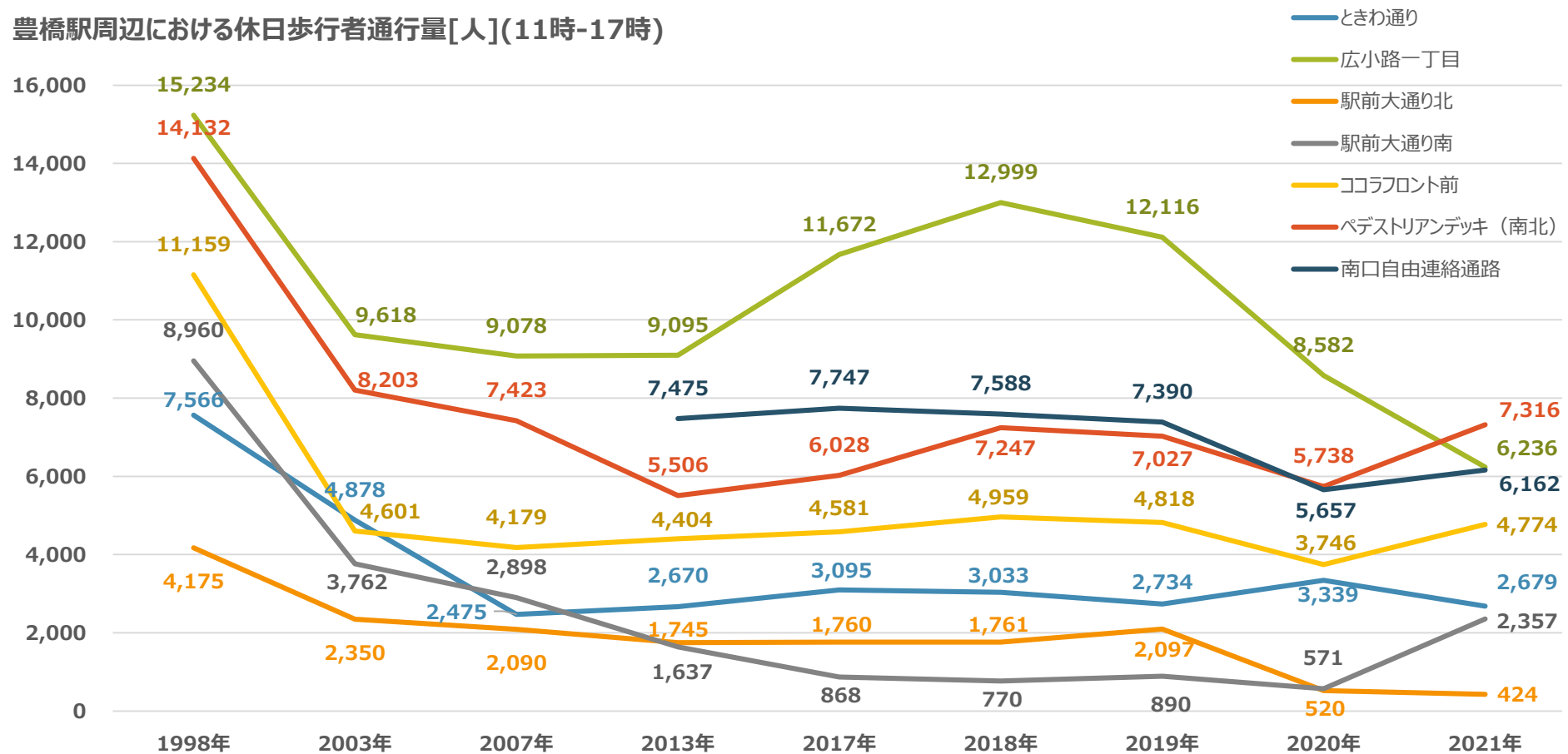
※中心市街地の数値は松葉・松山・新川校区の合計(資料:商業統計調査、2016(平成28)年経済センサス活動調査)

## 2 まちなかの現在

### 歩行者通行量数も減少傾向にある

- 中心市街地の主要地点における歩行者数も25年前と比較すると多くの地点で減少しています
- 広小路通りやときわ通りなど多くの路線では、2013年ごろから歩行者通行量が回復・維持傾向にあったのに対し、駅前大通りの南側は減少傾向が止まらず、2019年には1998年の1/10にまで減少していましたが、まちなか広場・図書館が開業した2021年以降は増加傾向に転じています

豊橋駅周辺における休日歩行者通行量[人](11時-17時)

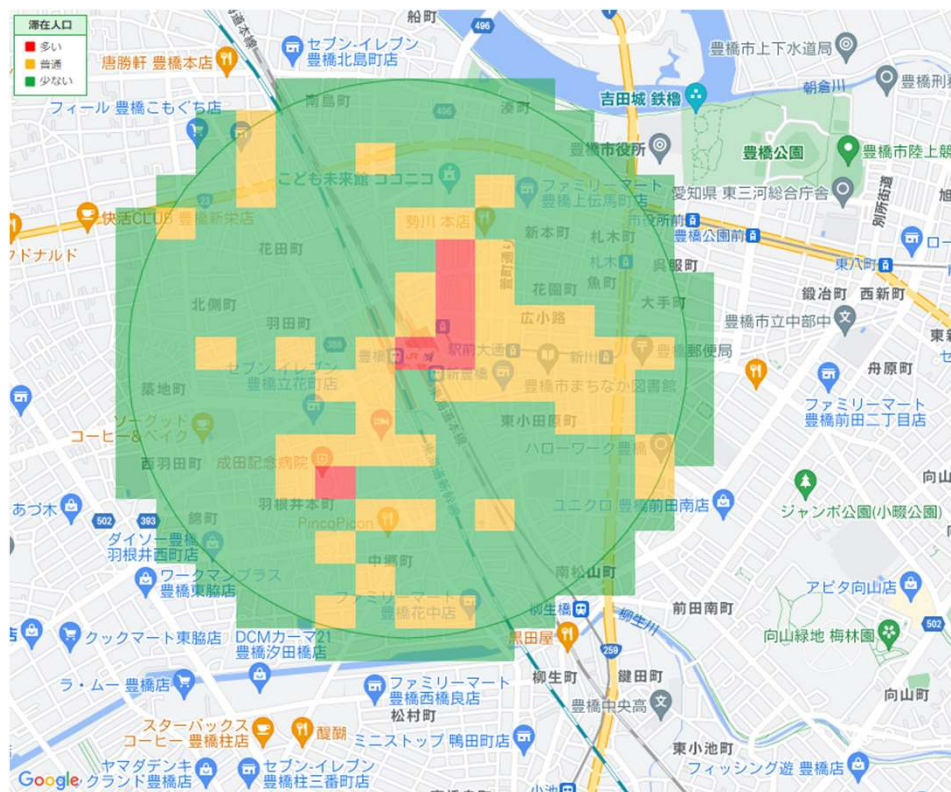


## 2 まちなかの現在

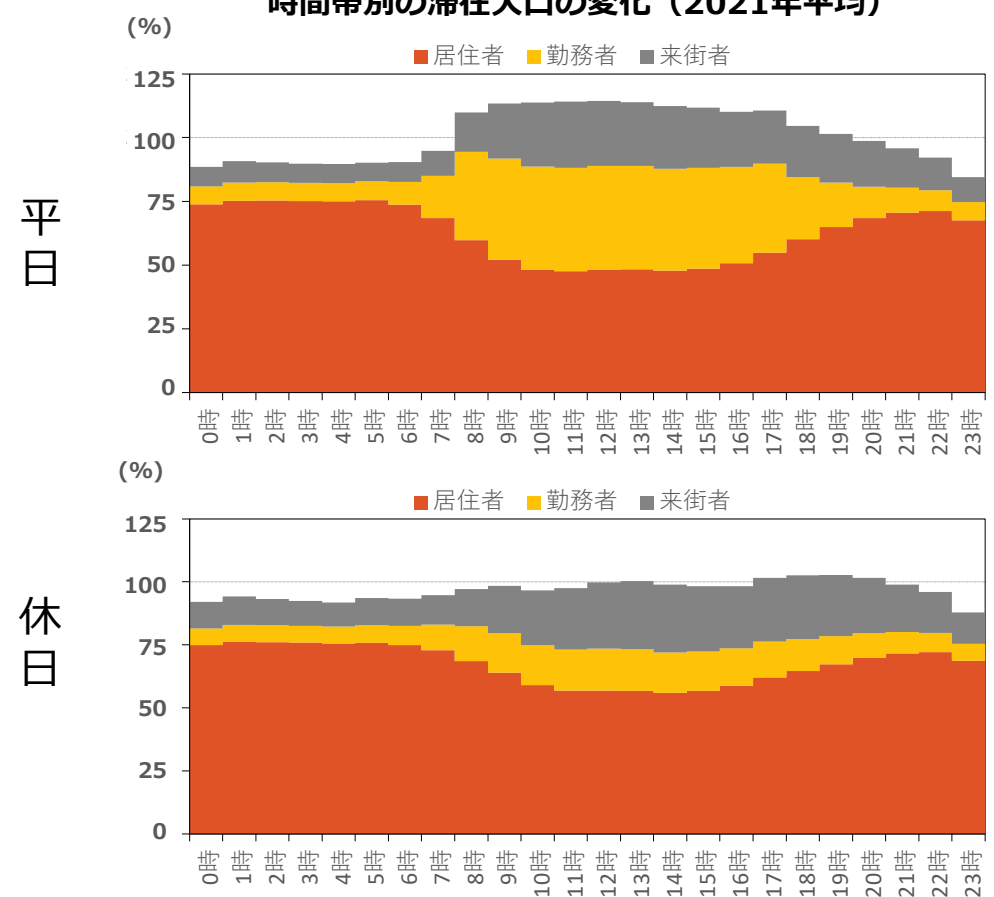
### 休日の滞在人口が平日に比べて少ない

- まちなかの滞在人口の分布をみると、駅から広小路通り、ときわ通りにかけて人数が多く、水上ビルや駅前大通りにも滞在人口が多く広がっています
- 時間帯別の滞在人口を見ると、平日は働く人が多く、夜間の1.3倍程度の滞在人口が確認できますが、休日は働く人の来街が減少し、かつ来街者が平日とあまり変わらないため、滞在人口が夜間の1.1倍程度にとどまっています

1時間以上の滞在人口（2021年・平休日含む）



時間帯別の滞在人口の変化（2021年平均）



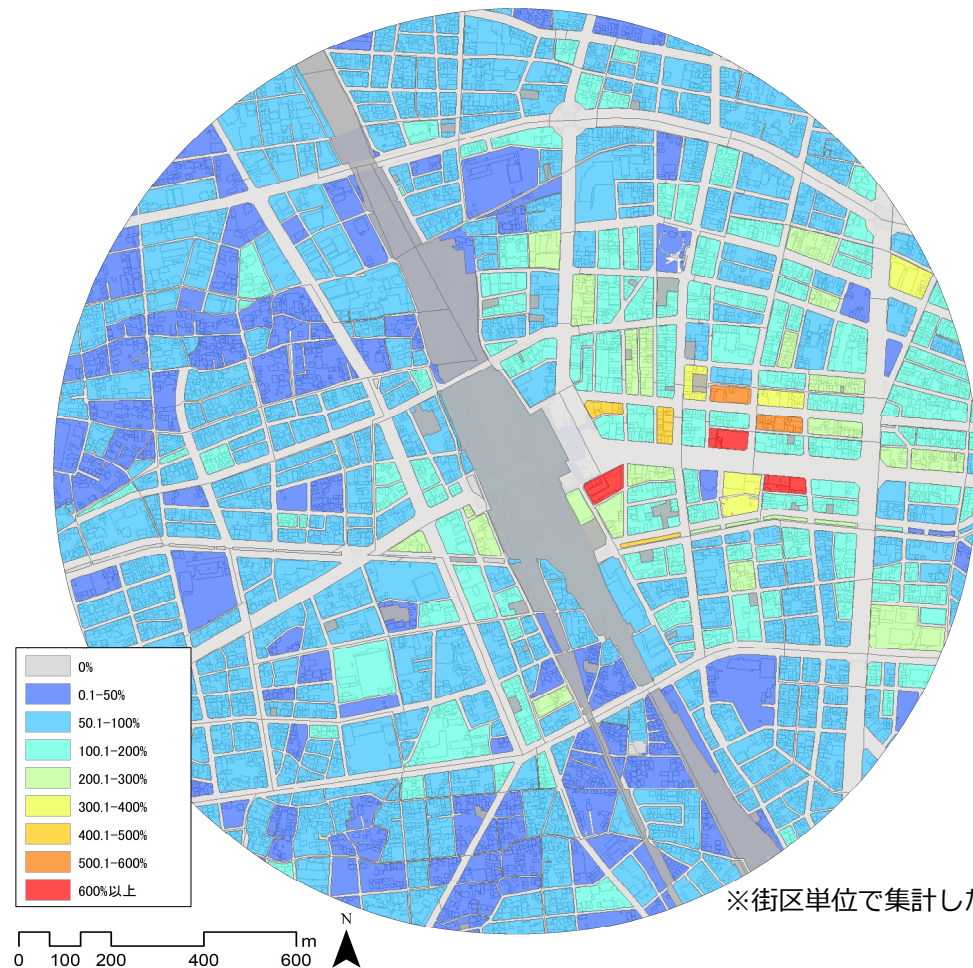
出典) KDDI Location Analyzer

# 2 まちなかの現在

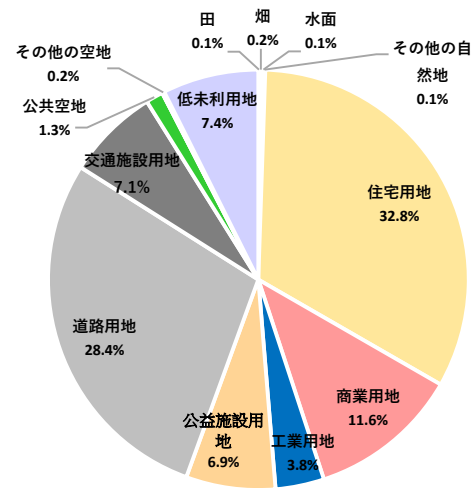
## 容積率にはまだ余裕がある

- まちなかの容積率は、駅前大通りや広小路通り沿線で600%、それ以外の場所では概ね400~500%と定められています  
が、現状の容積率は約200%と余裕を残しています
- 老朽化した低層建物の割合が多いことから、建て替えに伴う土地の高度利用化と都市機能の更新が期待されます

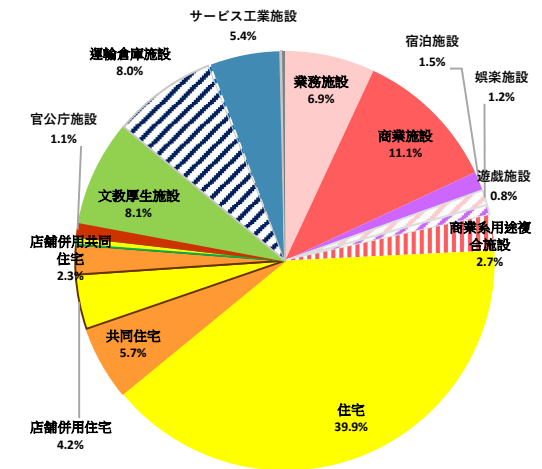
現状の容積率の分布



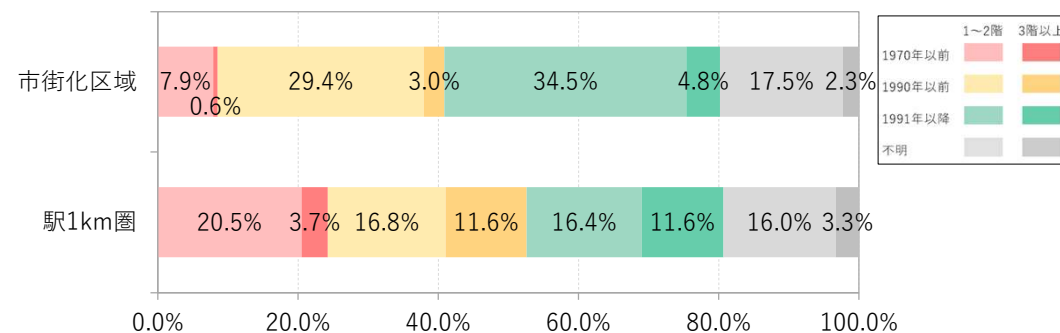
土地利用現況 (駅1km圏内)



建物用途現況 (駅1km圏内)



築年数・建物高さ



## 2 まちなかの現在

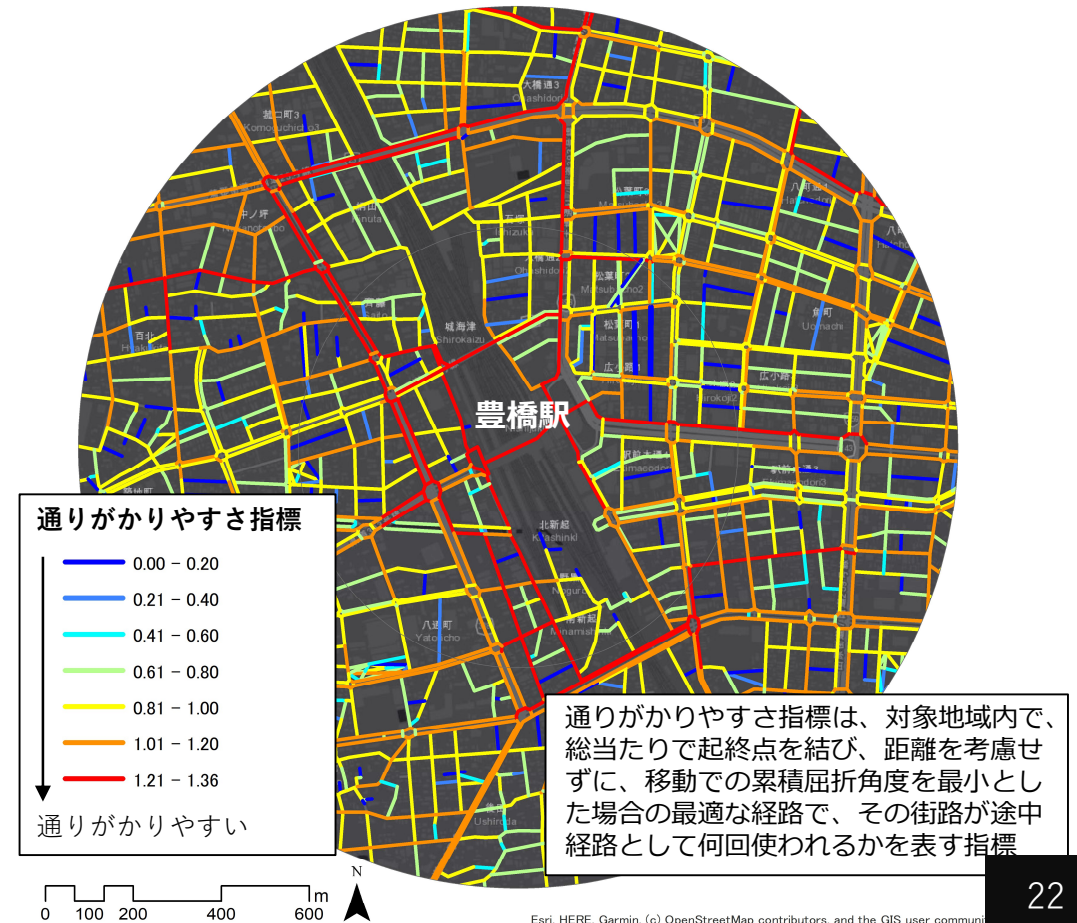
### 歩行空間の確保や回遊性に課題

- 豊橋駅500m圏内に占める道路・駐車场面積の割合は、約31%と自動車のための空間が1/3を占めています
- 歩道は比較的確保されていますが、公開空地を含めた民間敷地における歩行・滞留空間が少ない傾向にあります
- 歩行空間のネットワーク性を見ると、駅近くでは広小路通りや駅前大通南側などの主要な道路の歩道でも通りがかりやすさが低い区間があり、駅と市街地を結ぶ歩行者ネットワークの向上が望まれます

近隣主要都市・駅周辺地区における道路及び空地面積比率  
(エリア全体の面積に対する比率)

都市・駅	①車道	②駐車場	③歩道	④空地
名古屋市 栄駅	19.3%	4.6%	11.4%	6.3%
<b>豊橋市 豊橋駅</b>	<b>17.1%</b>	<b>14.3%</b>	<b>5.4%</b>	<b>1.5%</b>
岡崎市 東岡崎駅	12.6%	11.9%	3.5%	4.2%
豊田市 豊田市駅	17.5%	17.7%	5.2%	3.7%
一宮市 尾張一宮駅	19.0%	17.3%	4.7%	2.2%
岐阜市 JR岐阜駅	20.2%	13.3%	4.9%	3.2%
四日市市 近鉄四日市駅	19.0%	16.6%	4.7%	3.4%

500m圏内の通りがかりやすさ指標



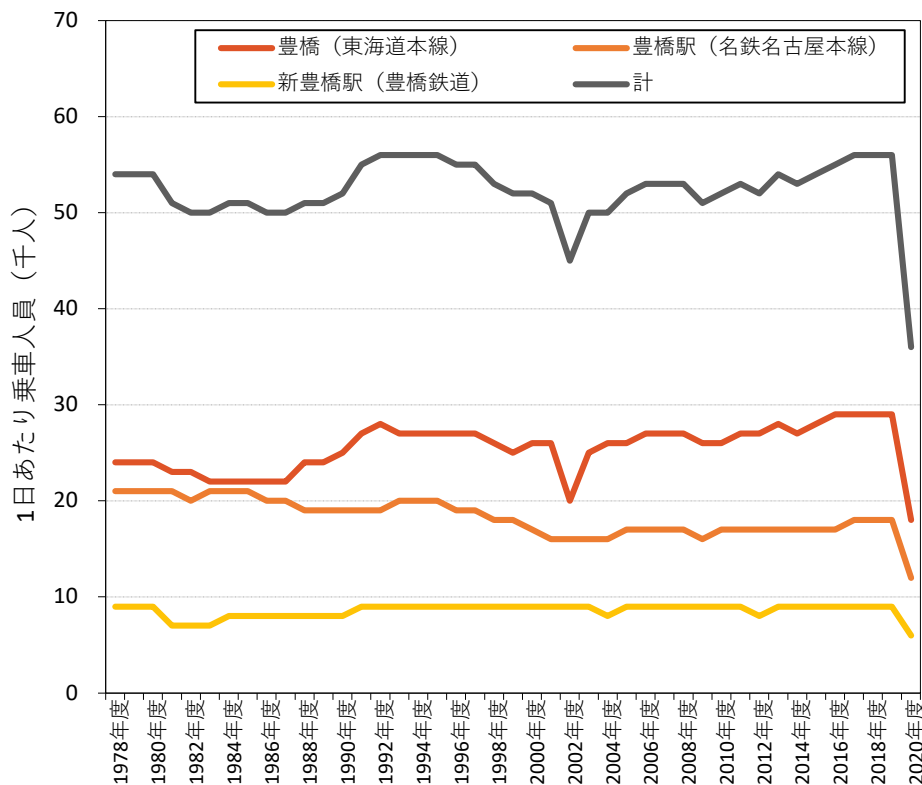
出典) 近藤美沙希・森田紘圭・三浦大貴・高野剛志  
持続可能な都市形成における鉄道駅周辺地区の空間配分に関する基礎的分析—中京圏主要都市間比較を通じて—,第66回土木計画学研究・講演集

## 2 まちなかの現在

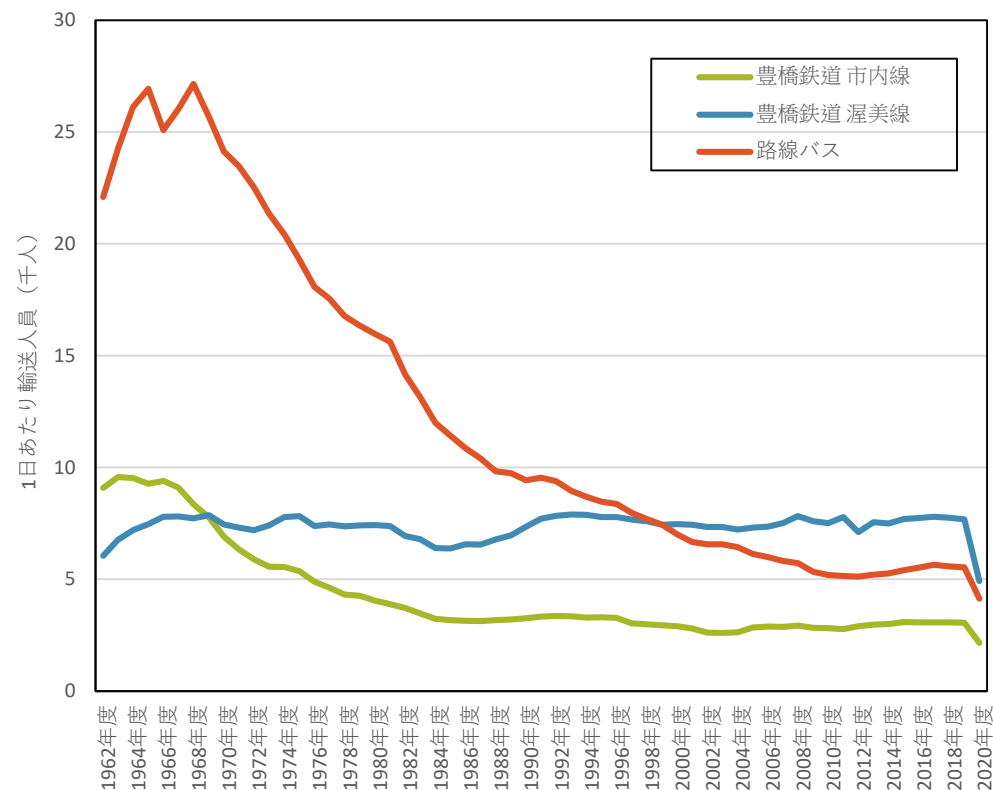
### 公共交通の利用にも変化

- 豊橋駅の乗降客数については、路線によって増加・減少傾向は分かれているものの、全体的に横ばいで推移しています
- 市内線や路線バスについては、1960年代からは大幅に減少しているものの、この10年間は回復傾向となっています。また、渥美線については1960年代からは増加傾向にあります
- 新型コロナウイルスの影響により2020年度は大幅に減少しており、今後の回復見込みを注視する必要があります

豊橋駅の乗降客数の推移



市内公共交通路線の利用状況



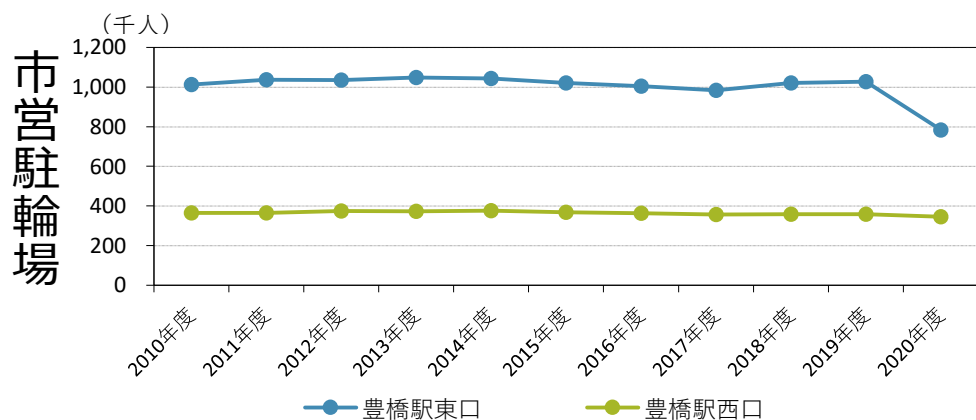
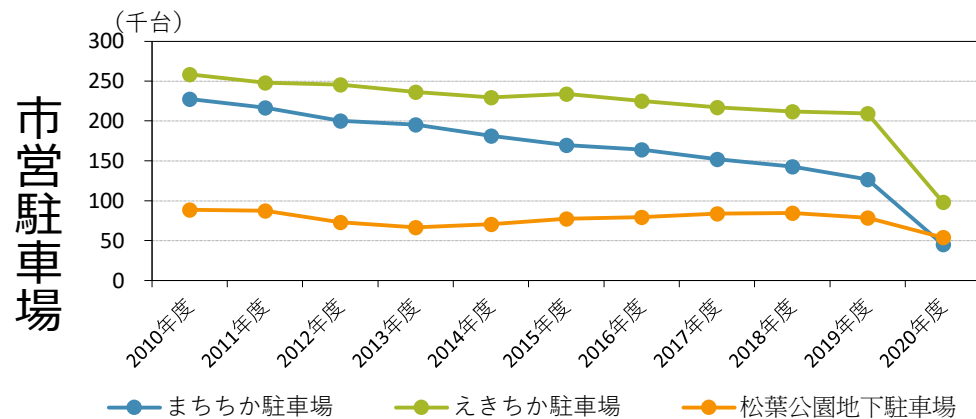


## 2 まちなかの現在

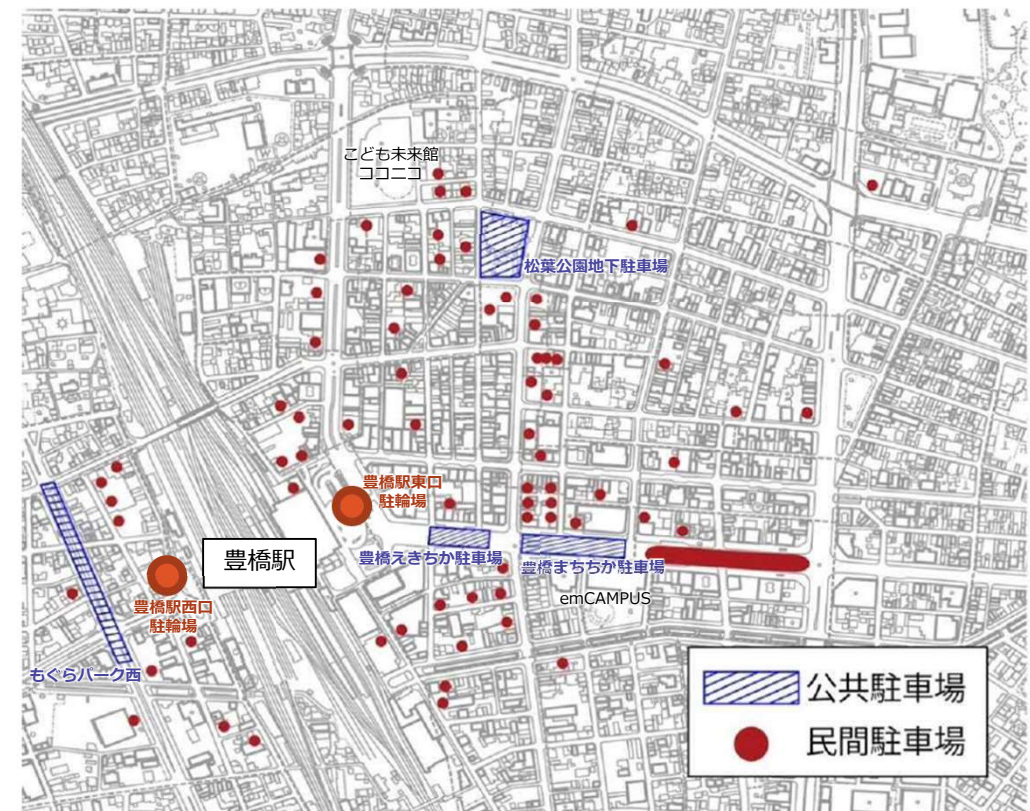
### 市営駐車場の利用は減少傾向

- 豊橋えきちか駐車場、豊橋まちちか駐車場の利用台数は、大型店などの撤退や民間コインパーキングの増加等の影響もあり近年減少傾向にあります
- 豊橋駅東口駐輪場の駐輪台数はコロナ禍で約2割減となっていますが、豊橋駅西口駐輪場では新たに白河エリアなどが追加されたため、駐輪台数は横ばいで推移しています

市営駐車場・駐輪場の利用台数



まちなかの駐車場・駐輪場



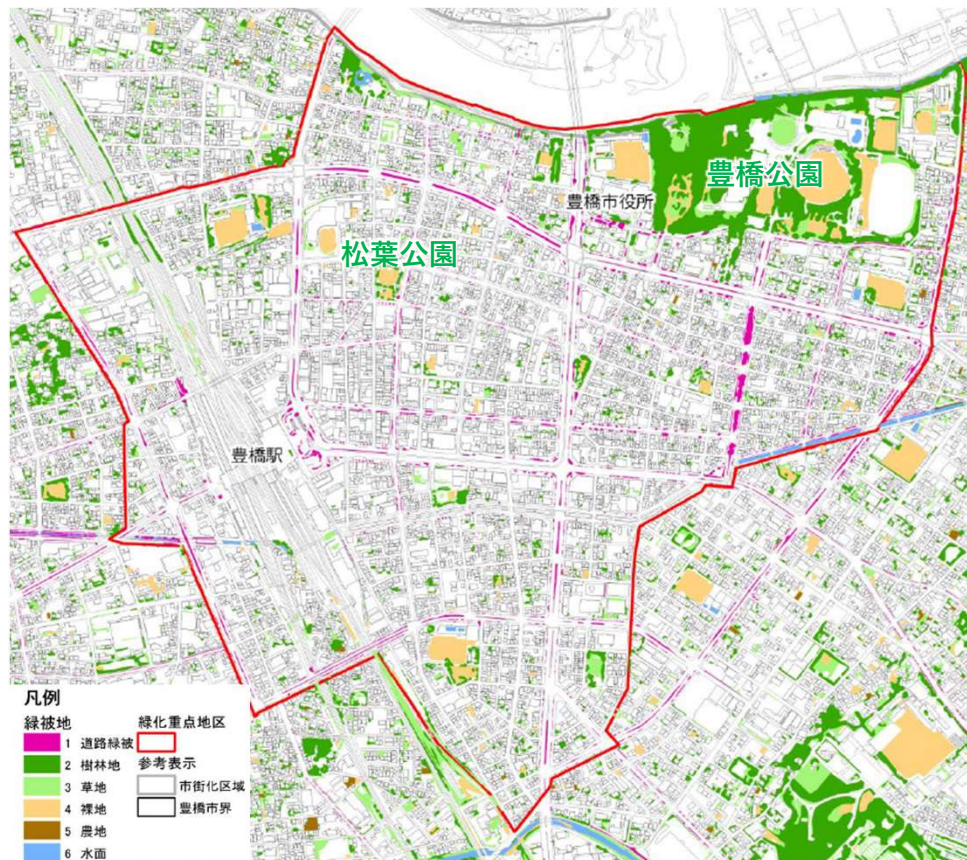
出典) 豊橋市中心市街地活性化基本計画 2021-2025より加工

## 2 まちなかの現在

### 緑の量や質が不十分

- まちなかの緑被地は他の地区と比べて低く、また緑視率（各地点から視界に入る緑の量）も、緑化重点地区の外と比べると低い傾向にあります
- 緑の満足度については、駅周辺や商業地の緑については3割以上の方が「量も質も不十分」と回答し最多となっています
- 街路樹などの道路の緑については、「量は十分、質は不十分」と回答された方が3割以上に上ります

緑化重点地区と緑被地の分布



緑の満足度の評価

		0%	20%	40%	60%	80%	100%
1.庭木や生垣などの住宅の緑	2010年	20.4	14.5	12.1	23.7	24.6	4.6
	2019年	19.6	21.5	11.6	19.4	21.1	6.7
2.駅周辺や商業地の緑	2010年	0.8	7.2	11.9	45.6	19.6	4.9
	2019年	15.4	13.1	14.3	34.9	16.8	5.3
3.工場や会社などの事業所の緑	2010年	0.3	7.1	8.7	32.2	35.2	6.5
	2019年	12.4	11.4	11.0	24.4	35.0	5.7
4.公園や緑地の緑	2010年	32.3	23.5	11.3	16.7	10.7	5.4
	2019年	33.0	30.7	8.8	14.7	7.8	8.0
5.街路樹などの道路の緑	2010年	24.0	21.9	13.4	24.4	11.9	4.2
	2019年	25.9	33.7	11.6	15.2	7.8	5.7
6.市役所や学校などの公共施設の緑	2010年	28.5	13.4	11.6	22.7	19.1	4.6
	2019年	28.4	20.0	11.0	17.5	17.0	5.9
7.神社やお寺の緑	2010年	45.3	16.8	6.5	9.8	16.8	4.9
	2019年	44.4	20.8	6.5	7.0	15.6	5.3
8.屋敷林など市街地の緑	2010年	14.9	13.1	9.1	20.7	34.6	7.7
	2019年	20.4	21.5	6.5	12.4	31.6	7.2
9.山の緑	2010年	32.1	17.3	5.6	12.5	25.1	7.3
	2019年	34.3	20.8	6.3	8.2	24.2	6.1
10.河川や池などの水辺の緑	2010年	20.8	17.9	6.7	25.1	22.9	6.5
	2019年	21.9	26.5	7.2	15.4	23.2	5.7
11.海岸の緑	2010年	14.1	9.5	5.8	24.9	38.7	7.0
	2019年	17.7	13.0	5.1	16.6	41.9	5.7
12.田んぼや畑などの農地の緑	2010年	25.9	10.7	6.7	19.0	31.5	6.2
	2019年	29.0	15.6	7.6	13.3	28.8	5.7

■ 量も質も十分  
■ 量は十分質は不十分  
■ 量は不十分質は十分  
■ 量も質も不十分  
■ わからない  
■ 無効  
■ 無回答

2010年 N=2337  
2019年 N=525

出典) とよはし緑の基本計画

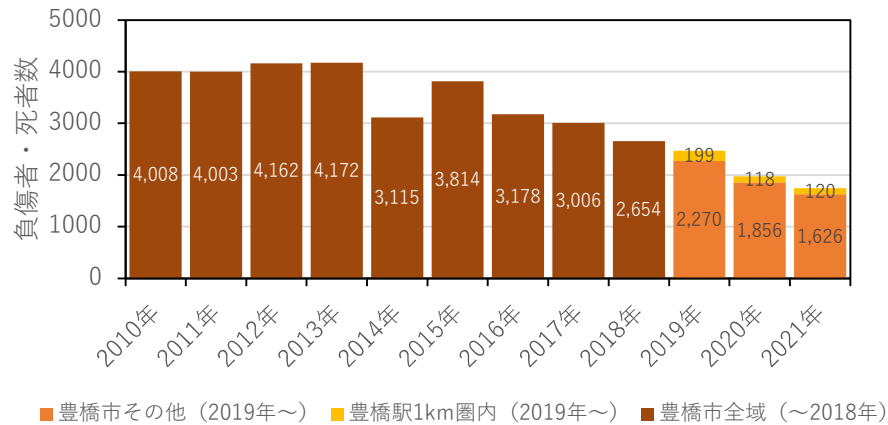
# 2 まちなかの現在

## 更なる防犯・防災性向上に期待

- 交通事故、犯罪ともに市全域では減少傾向にあり、まちなかだけを見ても減少傾向にあります
- 災害対応について、地域によって防災リーダー数に差があったり、災害時に地域の支援が必要になる方が参加する訓練等を十分に行えていないことから、さらなる自助・共助の取り組みの活性化が必要です

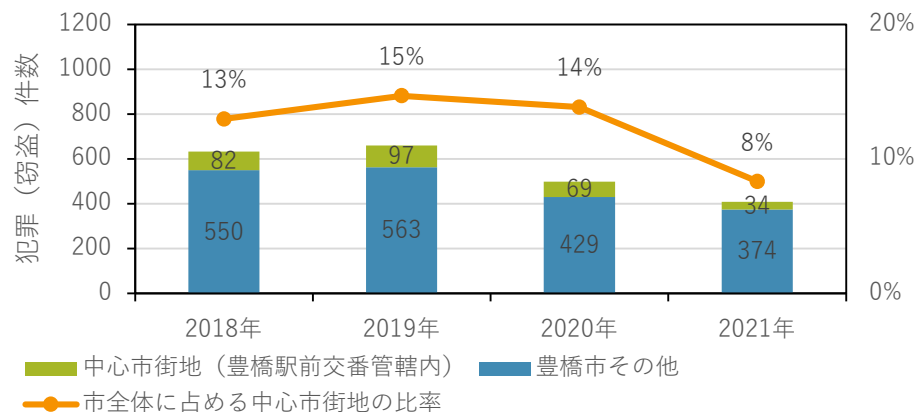
交通事故及び犯罪件数の推移

交通事故件数



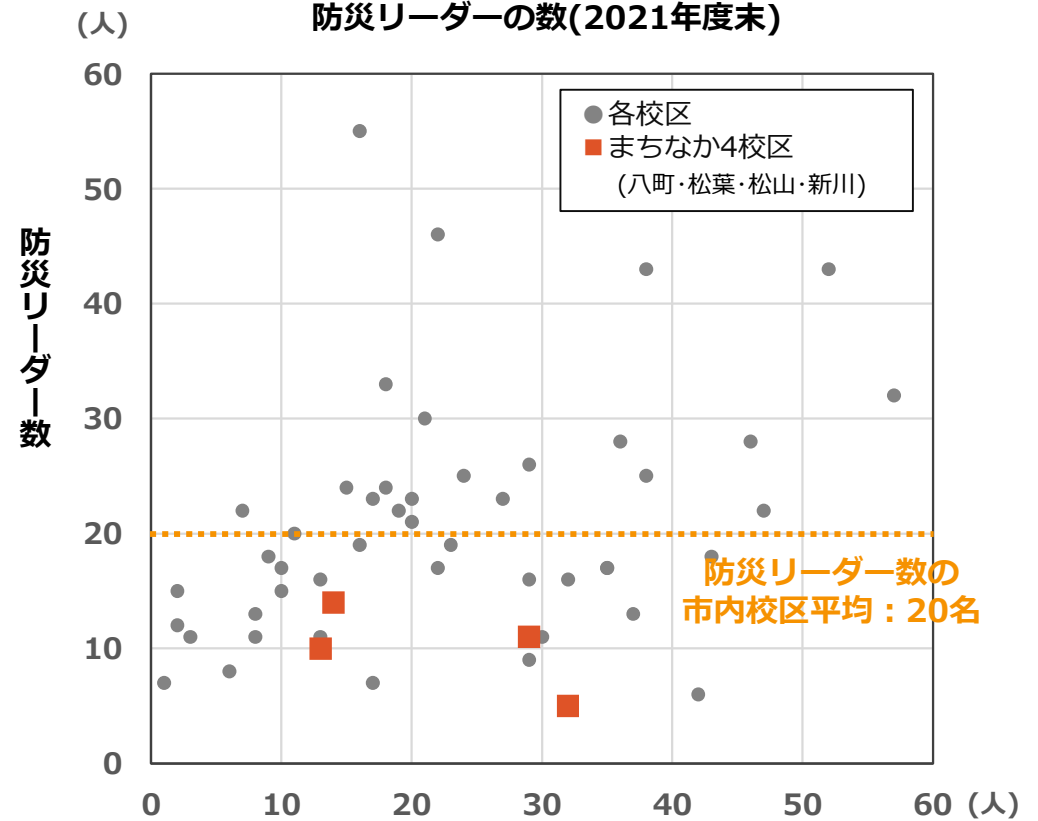
出典) 豊橋市統計書、警察庁ウェブサイトより加工  
([https://www.npa.go.jp/publications/statistics/koutsuu/pendata/index\\_opendata.html](https://www.npa.go.jp/publications/statistics/koutsuu/pendata/index_opendata.html))

犯罪件数



出典) 愛知県警察犯罪オープンデータサイトより加工 (<https://www.pref.aichi.jp/police/anzen/toukei/pendata/seian-s/crimeopendata.html#>)

校区ごとの避難行動要支援者台帳の登録人数と防災リーダーの数(2021年度末)



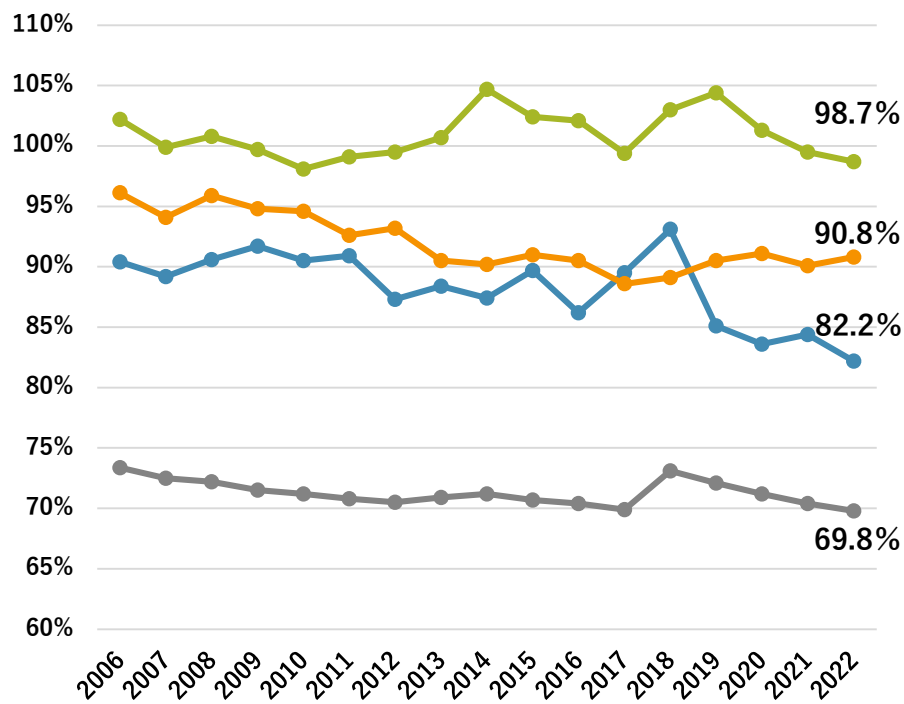
## 2 まちなかの現在

### 自治会加入率は高い

- 駅周辺地区の自治会の加入率は減少傾向にはあるものの、加入会員数は全体として増加傾向にあり、市全体と比較しても地域コミュニティの結びつきは維持されています

#### 校区自治会加入率

##### ■ 校区自治会加入率



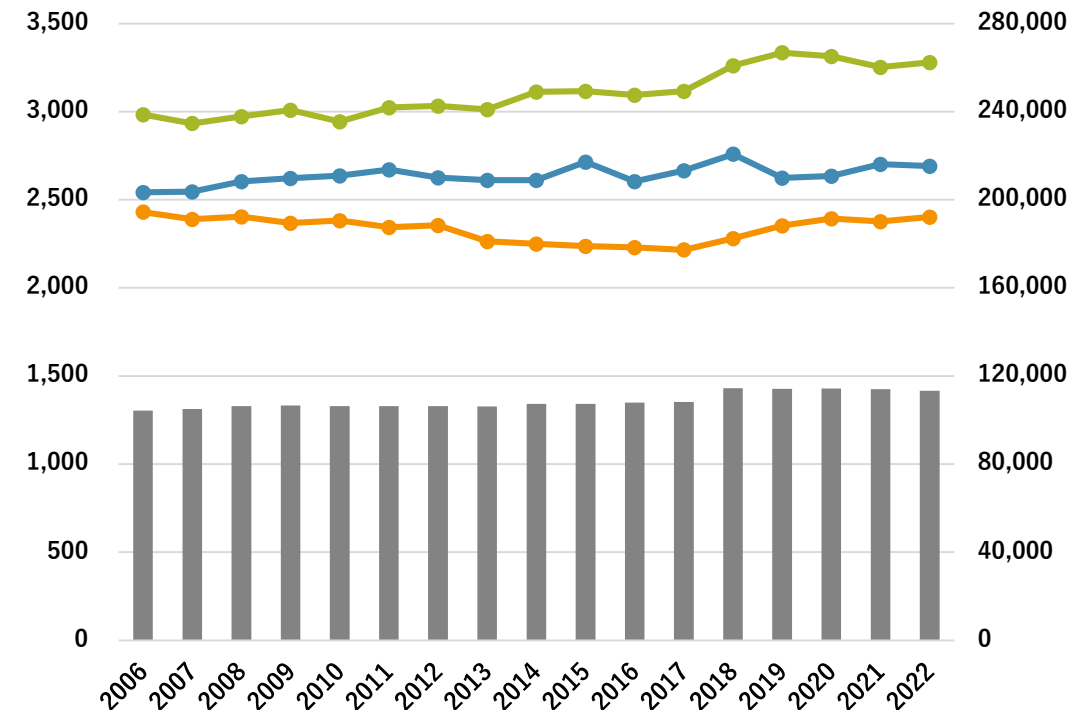
※住民以外の加入（企業等）により100%を超えることがある

● 松葉 ● 松山 ● 新川 ● 全体

##### ■ 会員数

##### 校区ごと（会員数）

##### 市全体（会員数）



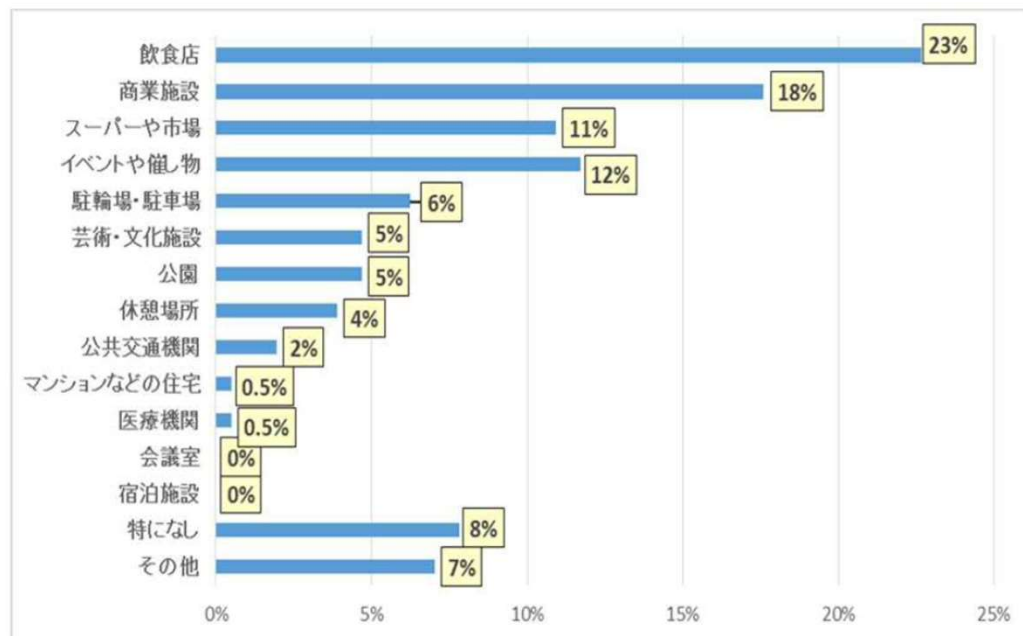
■ 全体 ● 松葉 ● 松山 ● 新川

## 2 まちなかの現在

### 多くの方が住み続けることを希望

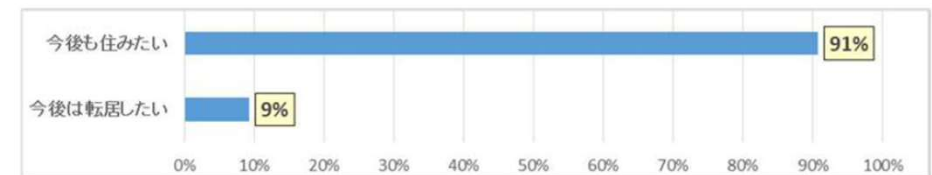
- ▶ まちなかに充実してほしいことは飲食店や商業施設、スーパーなどの希望が多く、イベントなどの催し物を期待する声も比較的多い状況です
- ▶ まちなかに住む人の9割がこれからも住み続けることを希望しており、現在まちなかに住まれていない方の4割が、まちなかに住んでみたいと回答しています
- ▶ まちなかへの訪問手段は自動車・自動二輪車、公共交通機関が多く、合わせて約8割がどちらかでアクセスしています

まちなかに充実してほしいこと

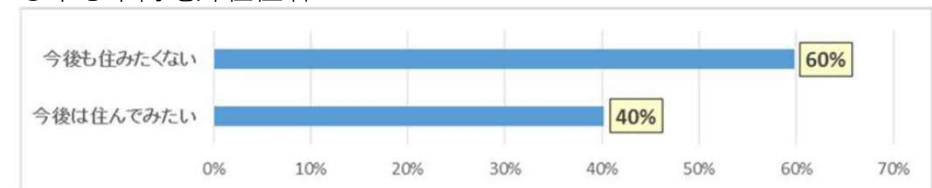


まちなかでの居留意向／今後の居留意向

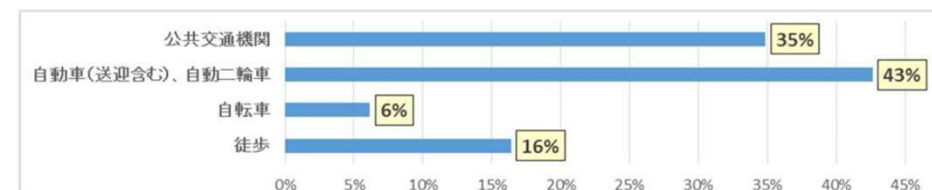
○中心市街地在住者



○中心市街地外在住者



まちなかへの訪問手段



## 2 まちなかの現在

### まちづくりは活発・積極的

- ▶ まちなかでは様々なイベントや取り組みが展開しており、いずれも継続的に行われています
- ▶ 実施主体も行政や商店街だけでなく、自治会や活動団体など幅広く、実施されるイベントもアート・文化（sebone、スロータウン映画祭など）、多様なマーケットなど幅広く、まちなかの魅力充実が積極的に行われています

豊橋まちなか歩行者天国（広小路通他）



豊橋まつり（駅前大通他）



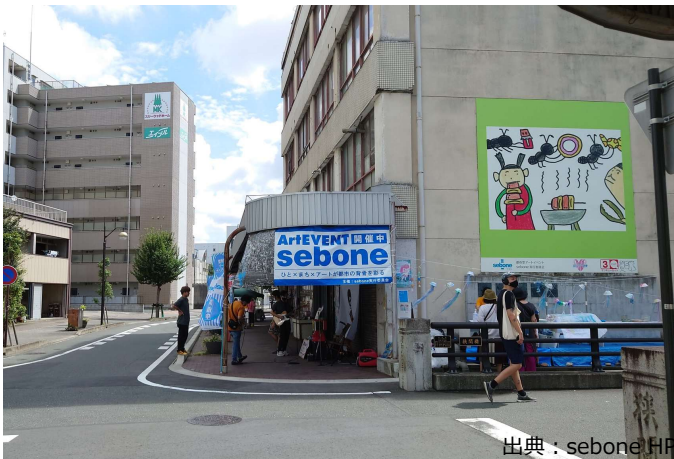
とよはしまちなかスロータウン映画祭（プラット他）



雨の日商店街（水上ビル）



アートイベントsebone（水上ビル他）



イルミネーション（ペDESTリアンデッキ他）



### 3 まちなかのこれから

## まちづくりに求められる社会ニーズの変化

- 社会潮流が大きく変化している時期に来ており、空間的な考え方の大きな転換点であるとともに、産業、社会、環境それぞれの面で幅広い視野でまちづくりを考えていくことが求められつつあります
- 加えて、全国的な傾向と同様に人口減少や少子高齢化にも直面しており、これらへの対応も必要不可欠となります

#### ①ウォークブルまちづくりの全国的な展開

- 国土交通省が掲げるウォークブル推進都市は355(2022年10月末時点)団体にも上り、日本各地で多様な都市の魅力向上に向けた取り組みが始まっています
- 豊橋市もこの枠組みに賛同しており、積極的な対応が求められます



出典) 国土交通省

#### ②持続可能性の高いまちづくり(SDGs)

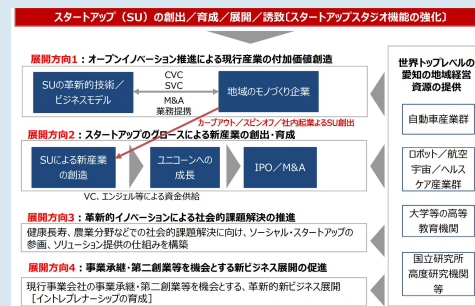
- 豊橋市は2019年度に内閣府のSDGs未来都市に選定されるとともに、2021年11月には「2050年ゼロカーボンシティ」を宣言しており、まちづくりにおいてもカーボンニュートラル達成に向けた取り組みが求められます



出典) 国際連合広報センター

#### ③スタートアップによるイノベーションの推進

- 愛知県は迫りくる産業構造の大幅な転換に対応するため、スタートアップ戦略を推進しています
- 豊橋市としてもこれからの地域経済の発展に向けて県内の様々な地域とも連携した対応が求められます



出典) 愛知県

#### ④人口減少・少子高齢化への直面

- 豊橋市においても、全国的な傾向と同様に少子高齢化と人口減少が予見されており、その対応が必要不可欠です
- 全市的な少子高齢化に合わせたまちづくり、そして人口流出の抑制に向けた対応が必要不可欠です

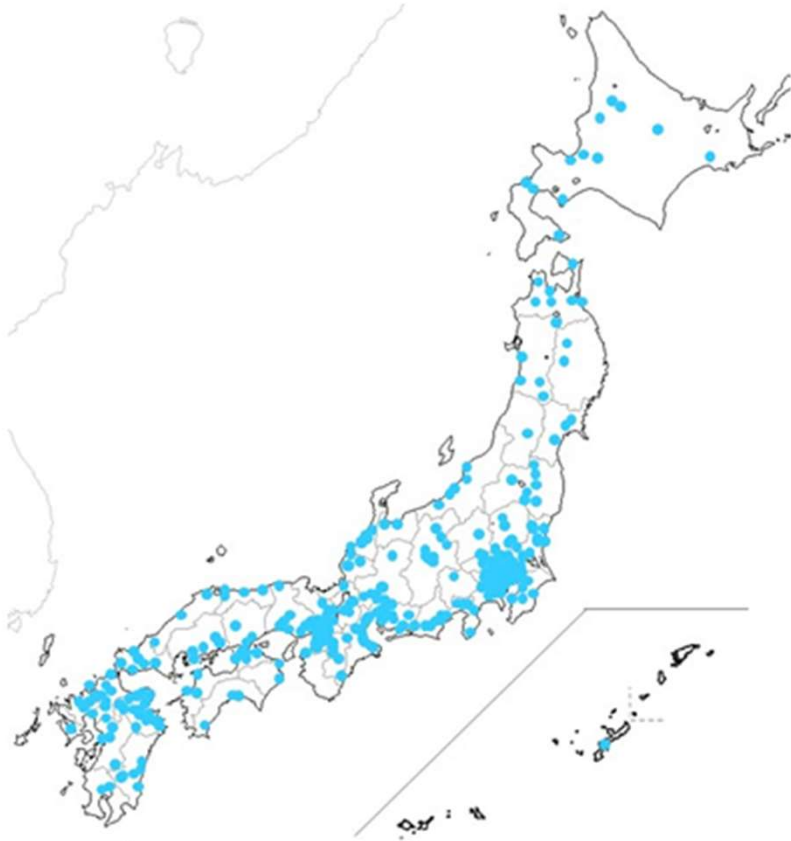


## 3 まちなかのこれから

### ①ウォーカブルなまちづくりの全国的な展開

- 国土交通省は、街路空間を車中心から“人中心”の空間へと再構築することなど、ウォーカブルなまちへの転換を通じて、都市に活力を生み出し、持続可能かつ高い国際競争力の実現する「ウォーカブル推進プログラム」を展開しています
- その趣旨に賛同する「ウォーカブル推進都市」は全国で355都市に上っており、近隣では岡崎市や豊田市などが積極的な取り組みにより、中心市街地の再生にとどまらない都市の魅力向上に向けた展開を行っています

#### 全国のウォーカブル推進都市（355都市） 【2022年10月末現在】



出典) 国土交通省ウォーカブルポータルサイト

#### 近隣都市の取り組み事例

##### 岡崎市QURUWA戦略

- 岡崎市では、東岡崎駅や中心市街地を含む主要回遊動線を設定
- その周辺地域で、公園・街路整備事業やPFI、リノベーションまちづくりなど様々な公民連携プロジェクトを展開し、エリアの価値向上を期待



出典) 岡崎市QURUWA戦略

##### 豊田市都心環境計画

- 豊田市では、豊田市駅周辺地区を対象に都心環境計画を設定し、誰もが来街したくなる魅力的な拠点を目指して「活用」「再整備」を両輪で推進
- 公園整備や暫定地の公民連携事業など、将来のすがたの実現にけてできることから事業を推進



出典) 豊田市都心地区空間デザイン基本計画

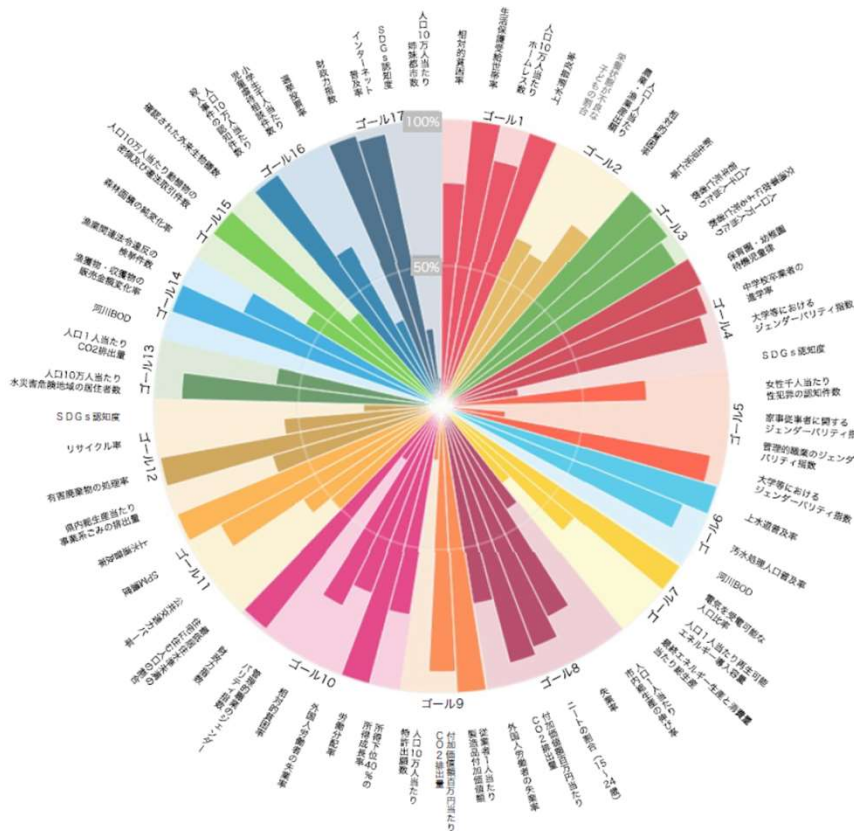


# 3 まちなかのこれから

## ②SDGsの視点から見た豊橋の特徴と課題

- SDGsの視点から豊橋市を眺めると、ジェンダー（G5）、海洋生物多様性（G14）やパートナーシップ（G17）に関する達成度が低く、また、全国平均と比較すると、水資源(G6)やイノベーション(G9)、海洋生物多様性(G14)には積極的な対応が必要です
- まちなかで対応が可能な取り組みとしては、雇用(G8)、イノベーション(G9)や持続可能な都市(G11)などがあり、これらを中心としてSDGsの視点からも対応が求められます

豊橋市におけるSDGs達成度（2020年）



ゴールごとの達成度



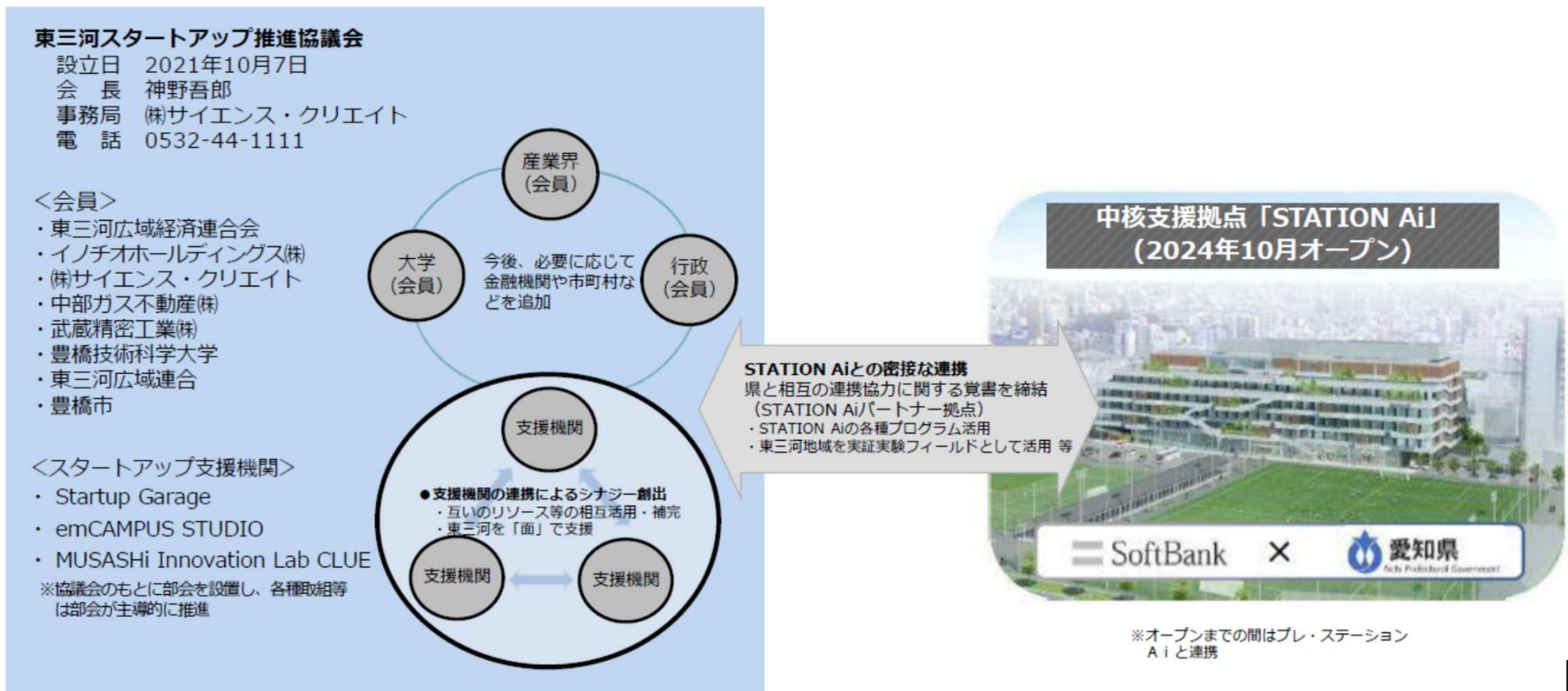
全国平均との差



### 3 まちなかのこれから

#### ③ スタートアップを核としたイノベーションの推進

- ▶ 愛知県では、産業の競争力を維持し、日本、世界をリードしていくため、スタートアップを起爆剤としてイノベーション誘発の土壌となる「スタートアップ・エコシステム」の形成を強力に推進しています
- ▶ 東三河地域においても豊橋市の産官学民の様々な主体が集まり、東三河スタートアップ推進協議会を設立し多様なプログラムを展開しており、愛知県とも連携しながら、今後の産業構造変革に対応した地域産業の発展を目指しています
- ▶ 多様な人々が偶然的に交流するまちなかは、地域のイノベーション推進にあたっての重要なエリアといえます

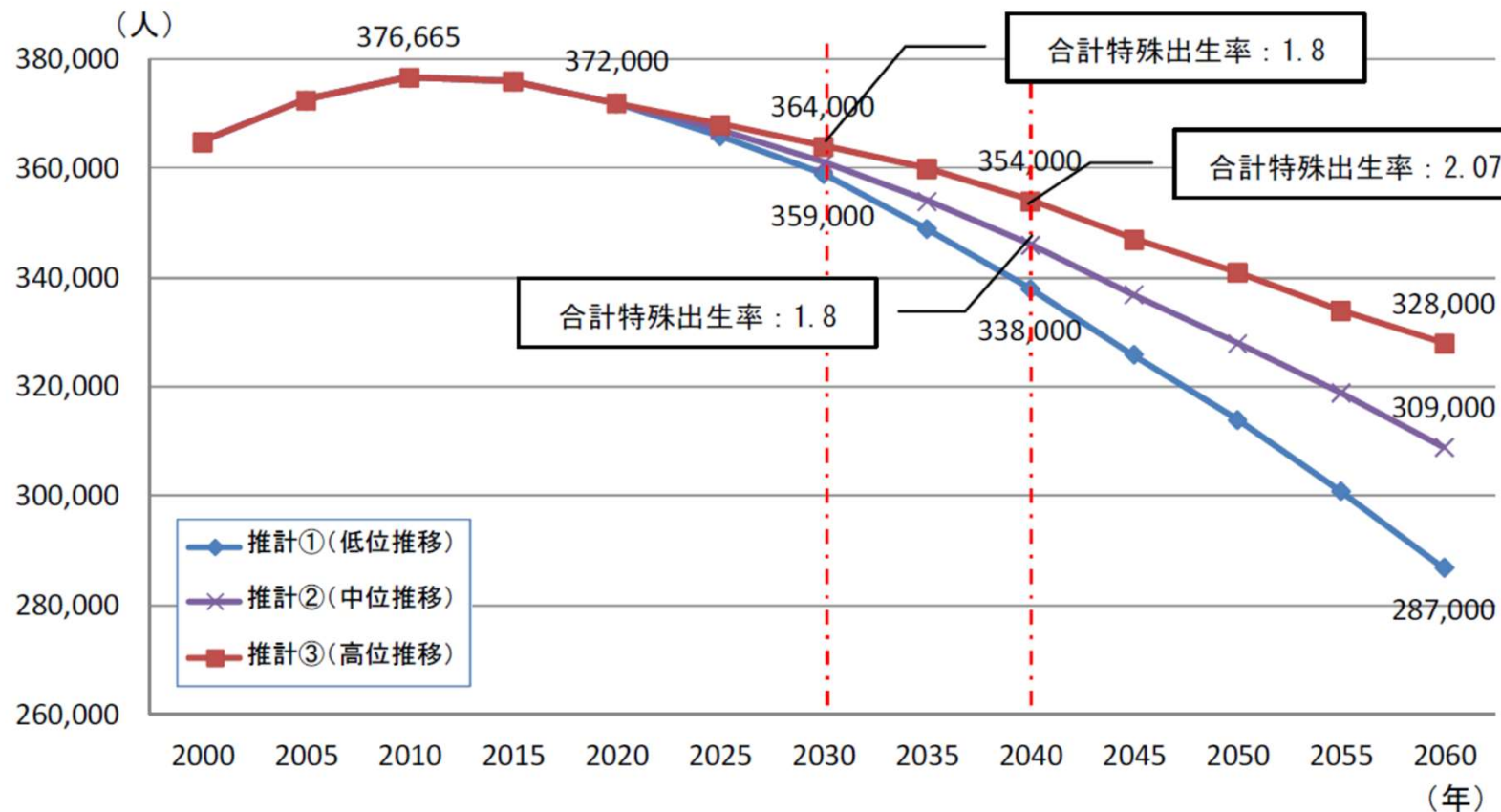


### 3 まちなかのこれから

## 人口減少・少子高齢化への直面

- 豊橋市においても、全国的な傾向と同様に少子高齢化と人口減少が予見されており、その対応が必要不可欠です
- 人口は2045年には32万人程度まで減少する恐れがあり、さらに高齢化率も35%近くに達する可能性が推計されていることから、少子高齢化に対応したまちづくりを進めるとともに人口流出抑制のための取り組みも重要となります
- まちなかは市全体より高齢化率は高いものの、ここ5年間は人口は微増・高齢化率は微減しており、今後の動向が注目されます

豊橋市の人口推移（～2020年）と将来予測（2025年～）



## 4 まちなかへの想いと期待

### 活用・回遊・開発による機能集積の推進

- 豊橋市の各種計画においては、長期の目標として居住と雇用の場、都市機能の集積を、再開発やストック活用で達成することを進めています
- 中心市街地活性化の視点では、公共空間の活用や回遊性の向上から人の流れと投資を生むことに期待しています
- 暮らしの視点を含むまちづくりビジョンではコミュニティやカルチャーの自律的な育みに重点を置いています

#### 関連計画

#### 主なメッセージ

第6次豊橋市総合計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <u>既存空間の利活用と再開発、リノベーション</u>による魅力あるまちなかの整備</li> <li>• 魅力ある商業・サービス業集積、<u>来街・滞在促進と回遊性の向上</u></li> </ul>
豊橋市都市計画 マスタープラン 2021-2030	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 高度で多様な都市サービスを楽しむことができる<u>広域的な都市機能の集積</u></li> <li>• 多様な世代やライフスタイルに応じた<u>居住と雇用の場</u>を確保</li> </ul>
豊橋市中心市街地活性化 基本計画 2021-2025	<ul style="list-style-type: none"> <li>• <u>にぎわいの交流空間</u>を形成するまちづくりの推進</li> <li>• 回遊したくなる<u>魅力づくり</u>の推進／<u>快適に暮らせる</u>まちづくりの推進</li> </ul>
豊橋駅周辺地区市街地 総合再生基本計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 「<u>民間再開発</u>」による利便性・機能性向上（都心部）と「<u>ストック活用</u>」による賑わいの波及・エリアの価値向上（周辺部）</li> </ul>
居心地が良く歩きたくなる まちなか形成の基本計画骨子	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 現在のまちなかにある<u>魅力をさらに伸ばしたり</u>、新たな魅力を作るとともに、まちなかの<u>魅力をつなぐ</u>ことで<u>人の流れや投資を波及展開</u></li> </ul>
豊橋駅前大通地区 まちづくりビジョン	<ul style="list-style-type: none"> <li>• まちを舞台に<u>人の魅力が生き生きとする</u>まち</li> <li>• 豊かさを実感する<u>ゆっくり快適に過ごせる</u>まち</li> <li>• まちなかの<u>コミュニティ・カルチャーを育む自律的なまちづくり</u></li> </ul>

# 4 まちなかへの想いと期待

## 多様な主体による想いと行動 まちなか未来会議メンバーの想い (1/2)

### 未来ビジョン

- ① 協力連携で推進力を!
- ② まちなか未来への羅針盤
- ③ 横断的テーマで関与促進!

### ① 株式会社豊橋まちなか活性化センター

空き店舗リノベーションやお帰りの切符、イベント、イルミネーションなど



まちなかの魅力再定義を!  
商業から〇〇へ

小川さん

### ② 豊橋市まちなか活性化課

(中心市街地活性化基本計画)

- 2  居心地良く歩きたくなるまちなか形成
  - 1. 三河の玄関口・駅前大通りの魅力づくり
  - 2. 広小路通りの空間づくり
  - 3. 松葉公園リニューアル
  - 4. 公共空間利活用促進
- 3  5. リノベーションまちづくり

おさんぽマルシェなど  
 官民で!  
日常・非日常の賑わいを



内藤さん 岡村さん

### ③ 豊橋商工会議所

ゲートウェイ  
回遊  
まちなか滞留

人の動線を意識した  
まちづくり



原さん

Attention! 駅前大通り  
・ 歩行・緑空間拡充  
・ 駅前平面動線

### ④ 豊橋鉄道株式会社

- 4  MaaSなど総合的交通  
→ シームレスな移動  
地域への多角的な価値  
→ 不動産、スペース運営等  
→ 観光DX

1  地域の人が誇らしく思える  
まちへ  
主体的にまちなかの  
未来に変わって行きたい

富安さん

### ⑤ 豊橋ステーションビル株式会社

- 3  豊橋のお仕事を支える立場  
Kalmia テナント様がパートナー

倫理観を大切に  
知識・専門性を活かしてまちなかに  
貢献したい



浅野さん

5  私たち自身がレルイチームになろう!  
バラバラから全体的へ、ゼロからレルイチームへ  
→ 心理的安全性が確保されたチーム  
1. SNSなど 2. データ共有  
3. North Star Metric ビジョン実現

### ⑥ 豊橋登展会連盟

団体の在り方未来  
に向け議論したい  
イルミネーション  
GoTo商店街

5  まちづくり=商環境の整備!  
というさらに巻き込んでいこう



黒野さん

水上ビルとまちなか広場  
→ 水上ビルなま後世のビジョンに!

夜店、浴衣と下駄、  
緑日の風景は似合う! (宮下さん)



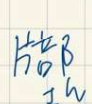
宮下さん

豊かさには橋をかけるまち

### ⑦ 豊橋民間自動車駐車場連絡協議会

- 回遊性を!  4  
駐車場の「足かせ」でなくまちなか地区を楽しんで  
もらえるように  
・ EVユーザー  
→ 充電中の周辺回遊など  
・ パークアンドライド

フリーパーキング  
サービス!



中野さん

4  街を面で捉え、  
まちなか地区における  
交通インフラとして



中野さん

時間をかけたまちづくり  
これからの30年を描いていく

空間が変わること、  
人の営み、暮らしが変わる



小野さん

# 4 まちなかへの想いと期待

## 多様な主体による想いと行動

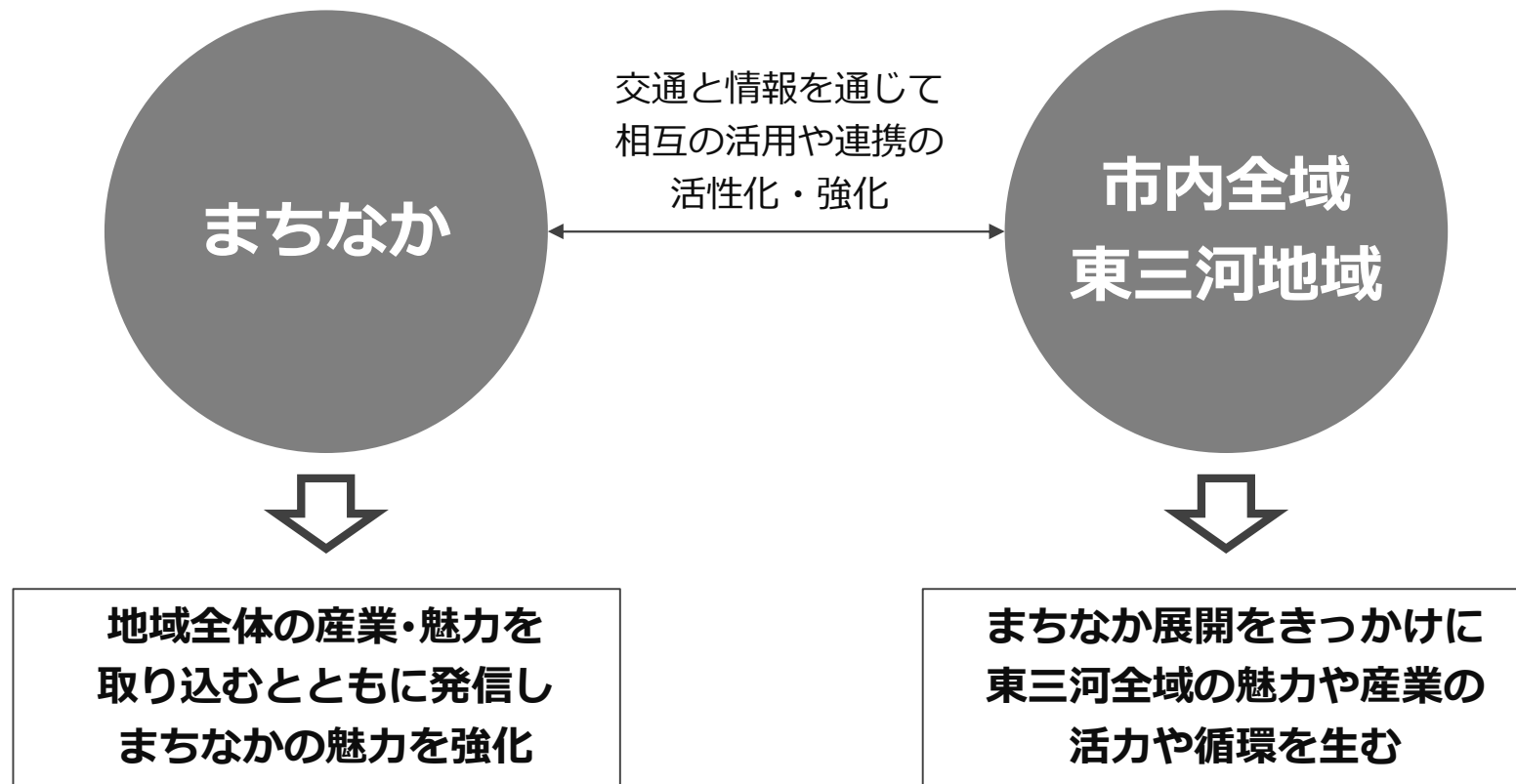
まちなか未来会議メンバーの想い (2/2)



## 4 まちなかへの想いと期待

### まちなかから地域経済を元気にする

- まちなかは、東三河地域の玄関口であり、地域全体の経済を引っ張っていく役割が求められます
- まちなか未来ビジョンでは、まちなかの未来づくりを通して、豊橋市や東三河地域全体の地域経済に活力を生み出し、それがまちなかに更なる活力へとつながり、循環することが期待されています



## 4 まちなかへの想いと期待

### 市民が願うまちなかの将来

- ▶ まちなか未来会議では、未来のまちなかに対する市民の想いを議論するため、2022年8月19日(金)に、とよはし未来ビジョンワークショップを実施しました
- ▶ 市民や関係者が約80人集まり、8つの班に分かれて、未来のまちなかに対する想いや期待、夢について語り合い、「こんな風になったらいいな」というアイデアや意見を取りまとめています

とよはし未来ビジョンワークショップ

## 100人でまちなかの 未来を描こう

開催結果報告



### 当日の流れ

1

はじめに・アイスブレイク

まずアイスブレイクとして、参加者それぞれが想う「まちなかへの期待」を画用紙に描き自己紹介。みんなで画用紙を掲げて一斉にパンザイ！をした後に、各班に分かれて自己紹介をしました。



2

話題提供

30年後の未来を考えるにあたって、豊橋のまちなかの歴史を、江戸時代から現在に至るまで、30年ごとに振り返りました。先人の方々が、意志をもってこのまちを変えてきたことが見えてきました。

変えようと思わないと変わらない、残そうと思わないと残せない。豊橋の未来をどんな形で残したいか、ぜひいろんな意見を出してください。



3

グループワーク・発表  
“未来のまちなかを描こう”

グループごとに、まちなかで「こんな風に過ごしたい」や「こんな風になったらいいな」のアイデアを集めました。各班で様々なアイデアや意見が出て盛り上がりしました！



4

まとめ

世代や立場が変われば、まちに求める将来像やあり方も変わります。今回のワークショップでは、多種多様な方が集まり「未来のまちなか」の将来像やあり方を話し合えたことが財産だと思います。

発表では各グループから多様な視点や共通する意見が出されました。これから事務局では、皆様のアイデアや意見をふまえて「未来ビジョン」をまとめていきます。「未来ビジョン」が出来た後からが大事、ぜひ関わってほしいです。



講評：豊橋技術科学大学 小野悠准教授



## 4 まちなかへの想いと期待

### 市民が願うまちなかの将来

- 未来のまちなかに対する想いを、8つの班でそれぞれでひとことに集約しました
- 楽しく時間を過ごせること、人とつながれること、ほこりやあこがれに思えることに期待が集まっています

#### 1 班

ぐるぐるぶらぶら  
過ごせる

「ぐるぶら」  
なまちなか

#### 2 班

歩いて楽しく  
暮らせる

「ウォーカブルシティ」「365日楽しいまち」

#### 3 班

平日働くのも、  
休日ゆっくり過ごすのも、

#### 4 班

特徴のある  
「ゾーニング」と  
「回遊」できる  
まちなか

#### 5 班

まちなか図書館や水上ビル、  
豊橋の美味しいごはん

「豊橋のポテンシャル  
を活かそう！」

#### 6 班

気軽に集まり  
話を聞ける場所、  
チャレンジを  
応援してくれる環境、

「人と人がつながれるまち」

#### 7 班

「もう豊橋なんて…  
とは言わない」

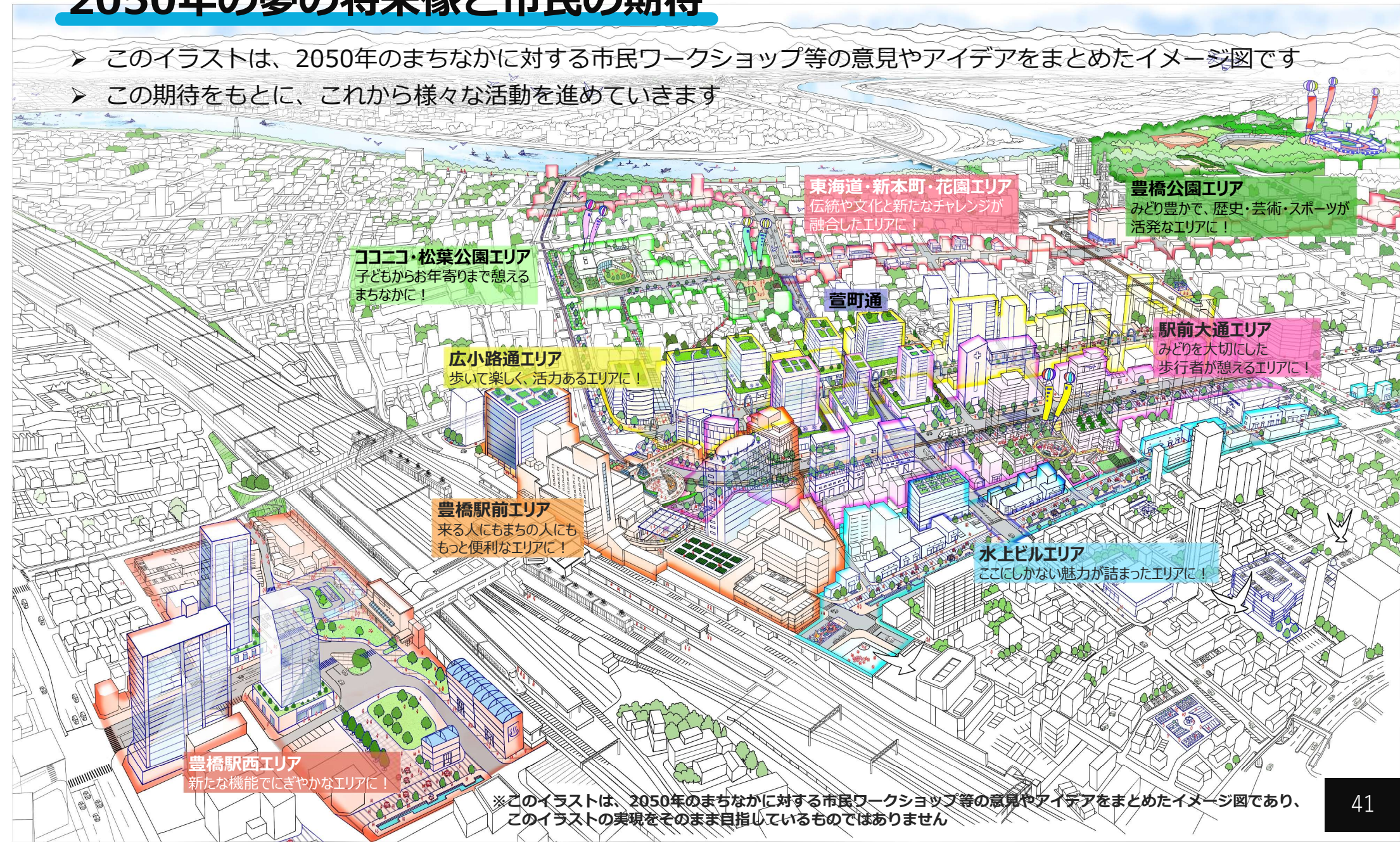
#### 8 班

住みたい！  
遊びに行きたい！  
歩きたい！  
「あこがれの街」

# 4 まちなかへの想いと期待

## 2050年の夢の将来像と市民の期待

- このイラストは、2050年のまちなかに対する市民ワークショップ等の意見やアイデアをまとめたイメージ図です
- この期待をもとに、これから様々な活動を進めていきます

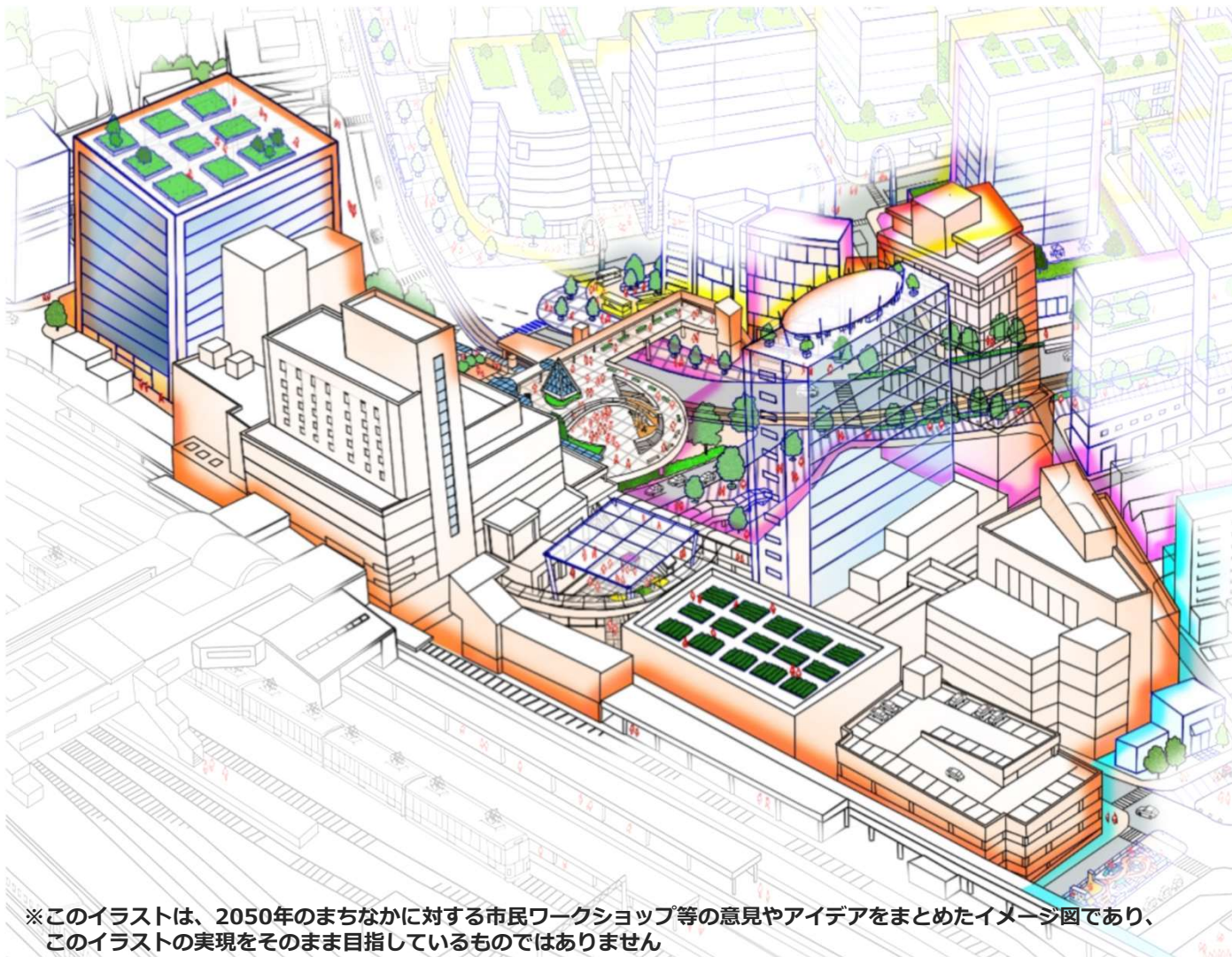


※このイラストは、2050年のまちなかに対する市民ワークショップ等の意見やアイデアをまとめたイメージ図であり、このイラストの実現をそのまま目指しているものではありません

## 4 まちなかへの想いと期待

### 豊橋駅前エリア

来る人にもまちの人にも、もっと便利なエリアに！



※このイラストは、2050年のまちなかに対する市民ワークショップ等の意見やアイデアをまとめたイメージ図であり、このイラストの実現をそのまま目指しているものではありません

#### ■ WSTでの意見

##### まちの玄関口としての機能強化

- ・ 玄関口としてホテルやカフェが充実
- ・ 案内機能が充実
- ・ まちなかで多様な人に出会えるツアー施設があり、学生がツアーガイドを担う
- ・ 路面電車の路線が増える
- ・ モルレールが出来てもいい
- ・ 自転車などを乗ったり置いたりできる

##### 多様な使い方への対応

- ・ 毎日イベントが開催されている
- ・ イベント空間の機能が充実（電源など）
- ・ 路上演奏や文化的な活動などができる
- ・ ペDESTリアンデッキでお酒が飲める

##### まちの人にとっての利便性向上

- ・ 店舗が充実し、駅前で欲しいものが全部そろう
- ・ 24時間営業のスーパーがある
- ・ スポーツやスケボーができる屋外空間がある
- ・ 複合娯楽施設がある

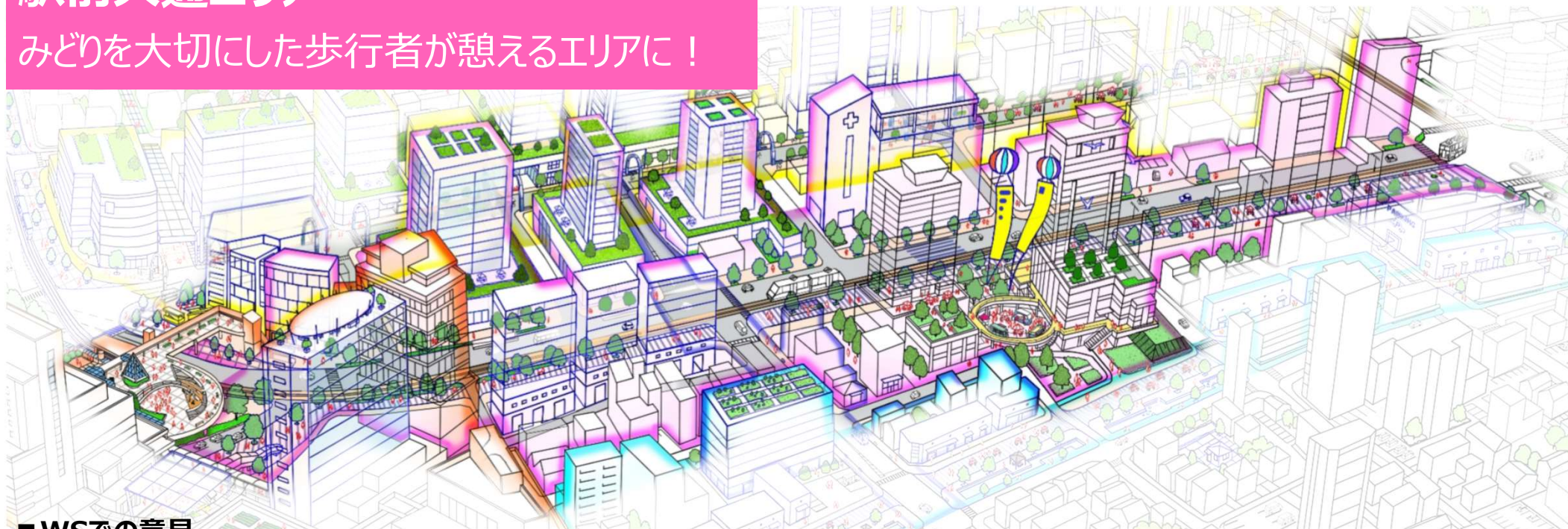
##### 駅前空間のインフラ整備

- ・ 水や緑を活用した人にやさしいまち
- ・ 上下の移動のない駅前になる
- ・ 涼む場所がある
- ・ 南口駅前広場にかっこいい屋根がある
- ・ 地下街やアーケードなどで雨がしのげる
- ・ ネット環境が良くなる
- ・ 幅広い時間に対応した託児所や授乳スペースがある

## 4 まちなかへの想いと期待

### 駅前大通エリア

みどりを大切にした歩行者が憩えるエリアに！



#### ■ WSDでの意見

##### 豊かなみどり

- みどりが豊かで、市電とあいまった良い風景がある
- 緑の下で休憩したり、芝生で寝転んだり、ゆっくり過ごせる憩いの場

##### 歩行環境

- 歩行者空間を活かした賑わいがある
- ベンチやイス設置による滞留スペースがある
- 駅前大通の歩行空間を広くする

##### まちなか広場の活用

- まちなか広場で屋外映画鑑賞ができる
- まちなか広場でたくさんのイベントが開催される
- 大人も子供も楽しむことができる

##### その他

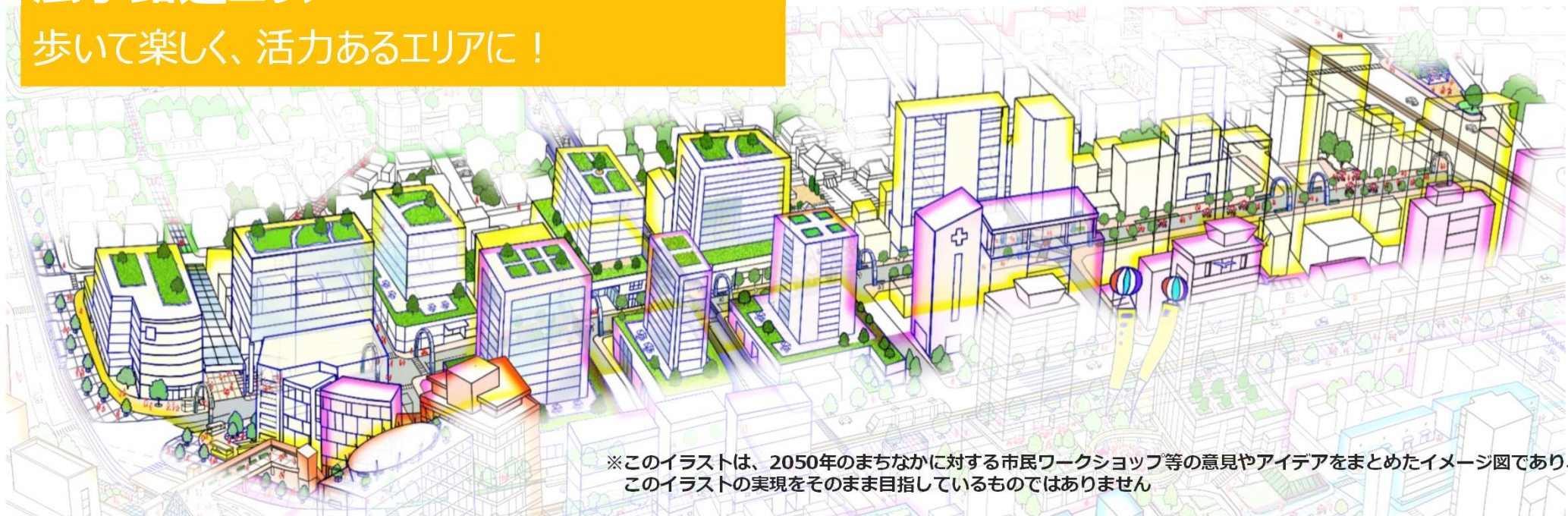
- 駅前大通の広さを活用していろいろな取り組みができる
- 駅前大通がシンボルロードにふさわしい景観を有する通りになる

※このイラストは、2050年のまちなかに対する市民ワークショップ等の意見やアイデアをまとめたイメージ図であり、このイラストの実現をそのまま目指しているものではありません

## 4 まちなかへの想いと期待

### 広小路通エリア

歩いて楽しく、活力あるエリアに！



※このイラストは、2050年のまちなかに対する市民ワークショップ等の意見やアイデアをまとめたイメージ図であり、このイラストの実現をそのまま目指しているものではありません

#### ■ WSTでの意見

##### 商業・娯楽施設

- 日中も遊べる施設がある
- 映画館がある
- 良い感じの飲食店、個人商店がたくさんある
- 多様な店舗がある

##### 歩行環境

- 歩行者天国が継続されている
- 今よりもっと歩きやすい空間になる
- 通りにテラス席がある
- 休憩できる場所がある

##### 働く環境

- 若い人が起業したり、新たなチャレンジができる場所がある
- 高校生や大学生がアルバイトしやすい場所がある
- 駅近くや建物の2・3階にオフィスがある
- 気軽に入れるコワーキングスペースがある

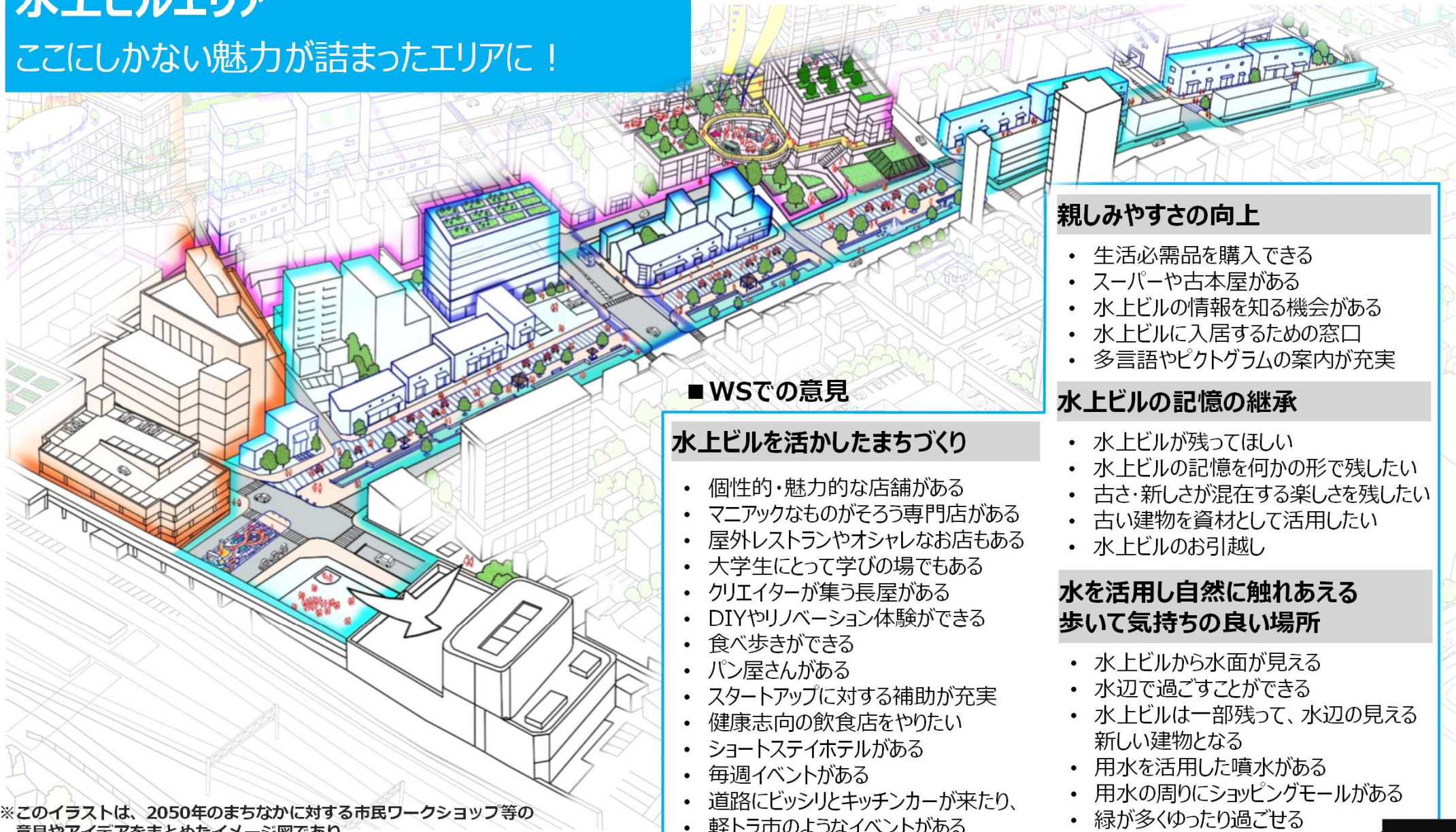
##### アクセス

- バスや市電からアクセスしやすくなる

## 4 まちなかへの想いと期待

### 水上ビルエリア

ここにしかない魅力が詰まったエリアに！



#### ■ WSDでの意見

##### 水上ビルを活かしたまちづくり

- 個性的・魅力的な店舗がある
- マニアックなものがそろった専門店がある
- 屋外レストランやオシャレなお店もある
- 大学生にとって学びの場でもある
- クリエイターが集う長屋がある
- DIYやリノベーション体験ができる
- 食べ歩きができる
- パン屋さんがある
- スタートアップに対する補助が充実
- 健康志向の飲食店をやりたい
- ショートステイホテルがある
- 毎週イベントがある
- 道路にビッシリとキッチンカーが来たり、
- 軽トラ市のようなイベントがある

##### 親しみやすさの向上

- 生活必需品を購入できる
- スーパーや古本屋がある
- 水上ビルの情報を知る機会がある
- 水上ビルに入居するための窓口
- 多言語やピクトグラムの案内が充実

##### 水上ビルの記憶の継承

- 水上ビルが残ってほしい
- 水上ビルの記憶を何かの形で残したい
- 古さ・新しさが混在する楽しさを残したい
- 古い建物を資材として活用したい
- 水上ビルのお引越し

##### 水を活用し自然に触れあえる 歩いて気持ちの良い場所

- 水上ビルから水面が見える
- 水辺で過ごすことができる
- 水上ビルは一部残って、水辺に見える新しい建物となる
- 用水を活用した噴水がある
- 用水の周りにショッピングモールがある
- 緑が多くゆったり過ごせる

※このイラストは、2050年のまちなかに対する市民ワークショップ等の意見やアイデアをまとめたイメージ図であり、このイラストの実現をそのまま目指しているものではありません

## 4 まちなかへの想いと期待

### ココニコ・松葉公園エリア

子どもからお年寄りまで憩えるエリアに！



#### ■ WSTでの意見

##### ココニコ

- 静かに勉強できる場所がある
- 学生にとっても自習以外に使える場所になる
- メタバース体験(VR 体験) 施設がある

##### 松葉公園

- 行ってみたく遊びたくなる公園になる
- 公園が芝生になる
- ペットも過ごしやすい場所になる
- イベントで活用され人気の場所になる

##### まちなかとの連携

- ココニコの体験ゾーンがまちなかのできる
- 駅とココニコのつながりが強化される
- 市電が延伸する

##### 子ども・子育て

- このエリアに来れば子育てに困ることがないという場所になる
- 子供が喜ぶ場所が増える
- 子育てしやすい病院や診療所が増える
- ベビーカーでも移動しやすい歩道になる
- 安心安全なお店が多いエリアになる

##### 若者と大人

- まちなかに大学がある
- 若い人が活力をもって働く場所がある
- 喫茶店があちこちにある
- 古本屋がほしい

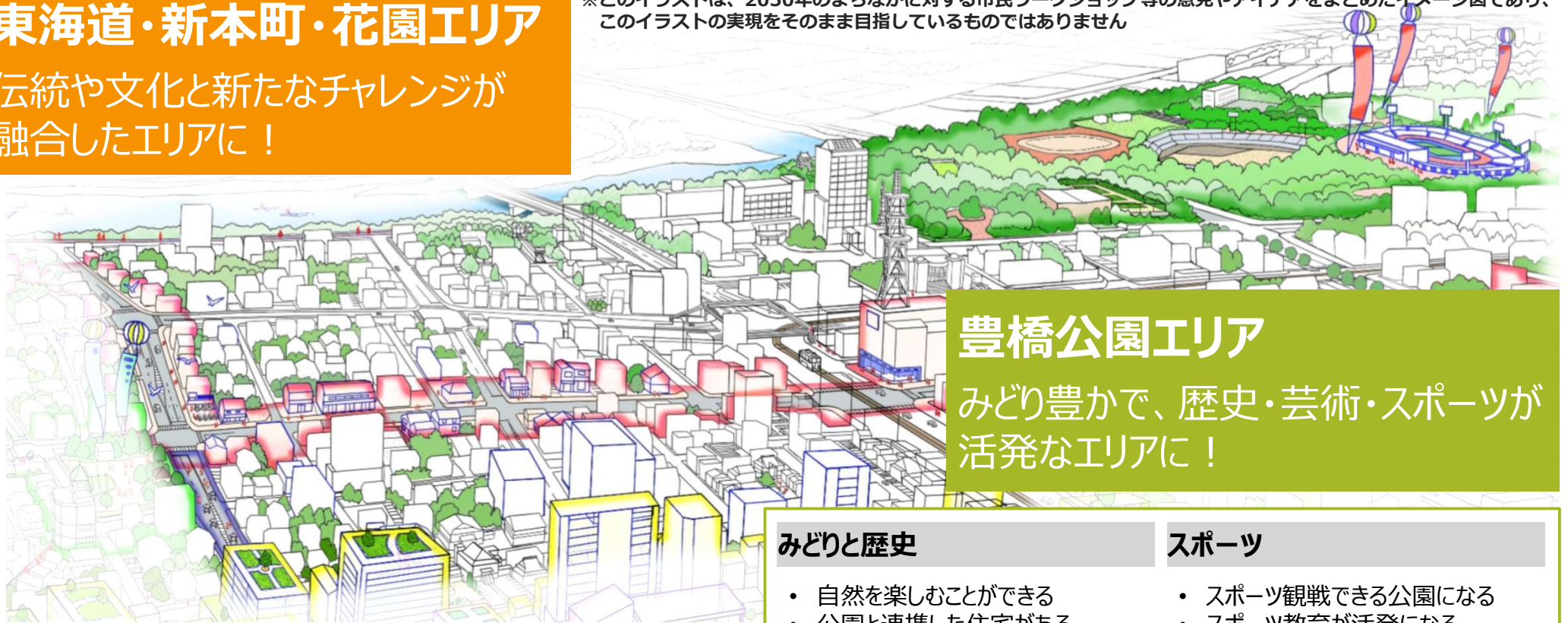
※このイラストは、2050年のまちなかに対する市民ワークショップ等の意見やアイデアをまとめたイメージ図であり、このイラストの実現をそのまま目指しているものではありません

## 4 まちなかへの想いと期待

### 東海道・新本町・花園エリア

伝統や文化と新たなチャレンジが融合したエリアに！

※このイラストは、2050年のまちなかに対する市民ワークショップ等の意見やアイデアをまとめたイメージ図であり、このイラストの実現をそのまま目指しているものではありません



#### ■ WSDでの意見

##### 伝統・文化

- ・ ノスタルジックさが活かされている
- ・ 門前町のような雰囲気になる
- ・ お寺などの施設を活用している

##### 新たなチャレンジ

- ・ 花園商店街を中心に若者が出典・チャレンジしやすい場所
- ・ 男性向けアパレル店舗の充実

##### 高齢者の安心

- ・ 総合病院がある

##### 回遊性・アクセス性

- ・ 歩いて回れる場所になる
- ・ 広い歩行者空間がある
- ・ 楽しい場所、回遊の目的地、働く場所がある
- ・ 市電が延伸されている

### 豊橋公園エリア

みどり豊かで、歴史・芸術・スポーツが活発なエリアに！

##### みどりと歴史

- ・ 自然を楽しむことができる
- ・ 公園と連携した住宅がある
- ・ 都市化が進んでもまちなかの貴重なみどりが残っている
- ・ 季節変化を感じられる植物がある
- ・ 吉田城が守られ今より有名になる
- ・ 歴史を活かした場所である

##### 文化・芸術

- ・ 吉田文学や造パラが有名になる
- ・ 映画の後に散歩をしたい
- ・ 美術博物館が充実し、子連れで気軽に立ち寄れる場所になる
- ・ 若手の活躍の場になる

##### スポーツ

- ・ スポーツ観戦できる公園になる
- ・ スポーツ教育が活発になる
- ・ スポーツ施設が充実する
- ・ フェニックスファンが増えて、チームの強化に貢献する場所になる

##### その他

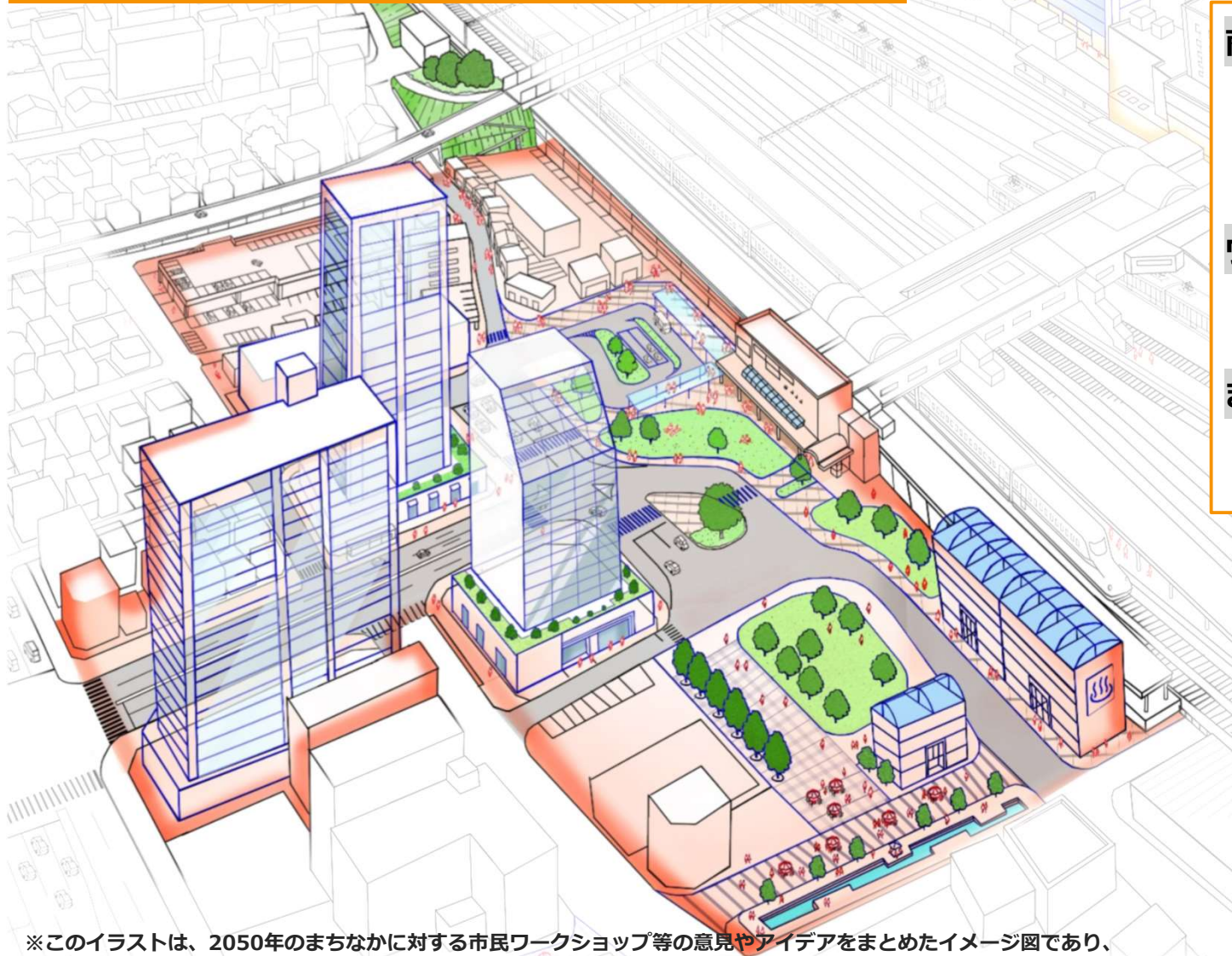
- ・ 公園で様々な活動が出来る場所になる
- ・ ロケをしやすい公園や公会堂を活かしたイベントが増える
- ・ 本格的なアスレチック施設がある
- ・ 1日中楽しめるような場所になる



## 4 まちなかへの想いと期待

### 豊橋駅西エリア

新たな機能でにぎやかなエリアに！



#### ■ WSTでの意見

##### 商業・飲食

- 遊びの帰りに飲める場所になる
- 商業機能が増えている
- おしゃれなランチが食べられる店がある
- 映画を観て過ごす

##### ウェルネスゾーン・教育

- 温泉、リラクゼーション、ジム、ホテルなどがある
- 学生が駅近くで学べる場を作る

##### まちの人にとっての利便性向上

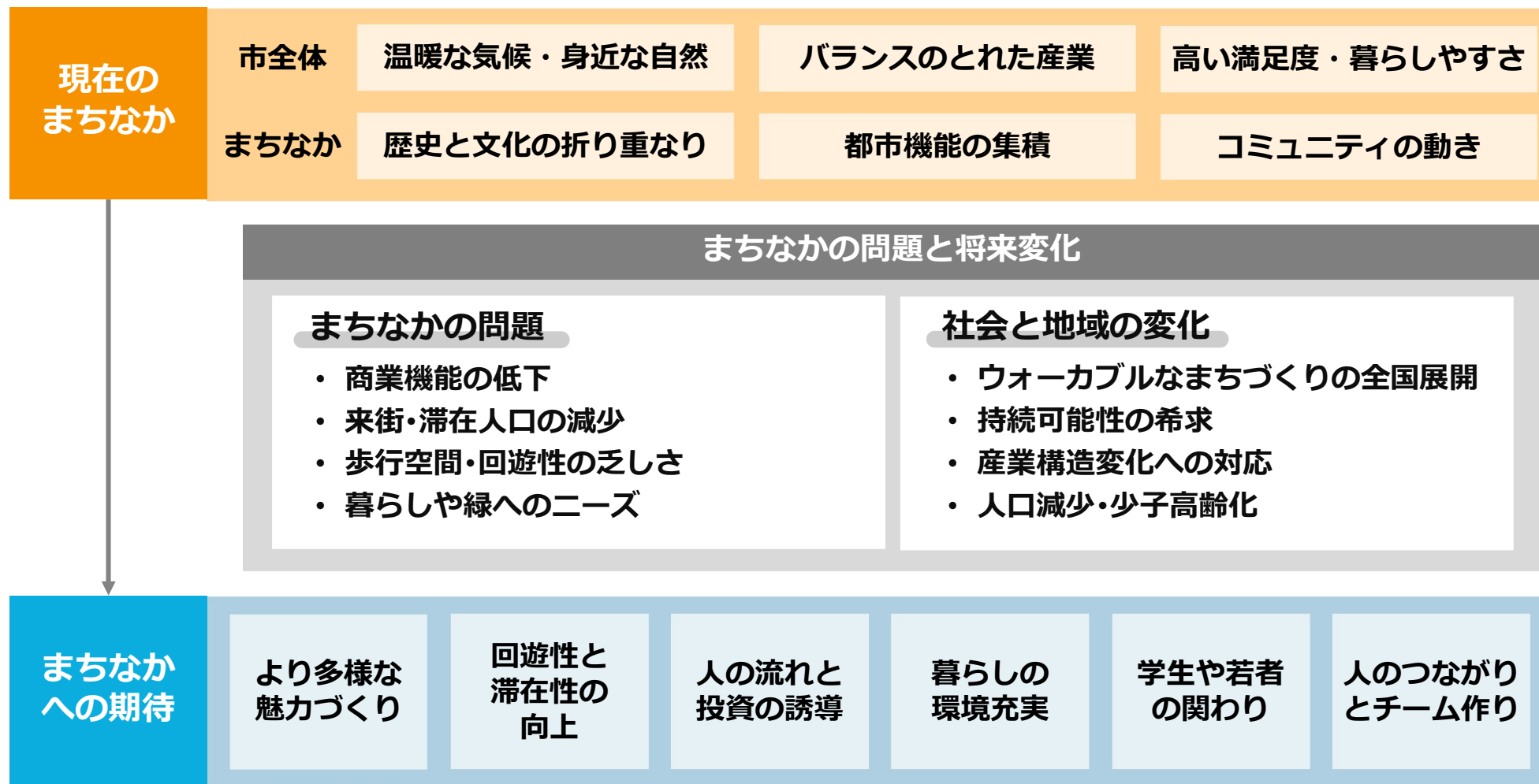
- 公園など気軽に滞在できる空間がある
- 子供の賑わいを感じられる場所がある

※このイラストは、2050年のまちなかに対する市民ワークショップ等の意見やアイデアをまとめたイメージ図であり、このイラストの実現をそのまま目指しているものではありません

## 4 まちなかへの想いと期待

### まちの豊かさを守り育む

- 現在のまちなかは、歴史や分野、都市機能の集積、そしてコミュニティの動きなど、様々な魅力にあふれています
- しかし、商業機能の低下や滞在人口の減少などの問題もあり、将来の社会や地域変化にも対応していかなければ、その魅力も徐々に失われてしまう可能性もあります
- 市民や関係者の多様な期待に応えるためには、課題や将来変化を克服し、より住みやすいまちを目指す努力が必要です



### 3. まちなかの 未来

- (1) まちなか未来ビジョンのコンセプト
- (2) 目指す未来のまちなかのすがた
- (3) 未来のまちなかにおける暮らしのイメージ

# 1 まちなか未来ビジョンのコンセプト

## BEYOND THE LIVABLE CITY

### 住みやすさの一步先へ

豊橋のまちなかは、豊川の恵みと東海道の宿場町、そして吉田城の歴史の上に、

地域の方々が自らの手で築き上げてきたまちです

現在の住みやすさを守り、活かし、より豊かな都市へと進むためには、

未来を切り開き続けていくことが重要となります

「豊かさに橋を架けるまち」として、単に住みやすいまちであるだけでなく、

これからの時代における新しい価値観、文化、暮らしを積極的に発信できるまちを、

わたしたち自身で築き上げていきます

## 2 目指す未来のまちなかのすがた

### 未来に向けた5つのまちなかの姿

**Walkable City**  
歩いて暮らせるまち

アクセスがよくサービスやモノが集積しており、  
歩いて暮らせる・楽しめる・出会いがあるまち

**Selectable City**  
誰もが生き方を選べるまち

暮らしの価値観やライフスタイルが多様化する中で、  
様々な働き方、暮らし方、楽しみ方が選べるまち

**Edible City**  
農と食がつながるまち

安全安心でおいしい食文化に支えられるとともに、  
農と食からつながり、文化、産業、魅力が生まれるまち

**Cultural City**  
文化が重なり合うまち

多様な種類の文化や魅力がまちなかに織り重なり、  
地域のアイデンティティとして語れるまち

**Tolerance City**  
寛容で豊かなまち

コミュニティが育まれ、誰をも迎え入れるとともに、  
地域のでより豊かな未来を築いていけるまち

## 2 目指す未来のまちなかのすがた

### Walkable City 歩いて暮らせるまち

- 公共交通機関をはじめとして、まちなかに様々な手段で気軽にアクセスでき、またまちなかから気軽に様々な目的地へと移動しやすいまち
- 居心地の良い公共空間がたくさんつながっており、高齢者や子育て世代も安心して回遊し暮らせるまち
- 生活施設や文化施設、商業施設、そして公園や憩いの場が密接し、歩いて暮らして楽しみが満喫できるまち



Photo by Norihito Yamauchi



## 2 目指す未来のまちなかのすがた

### Selectable City

#### 誰もが生き方を選べるまち

- 様々な業種や職種の雇用があり、このまちに定住しても、それぞれが思い描くキャリアを実現しやすい環境が整っているまち
- 子育てや介護を抱える方など、置かれた環境がどのようなであっても、自分の状況や意欲に合った働き方、暮らし方が選べるまち
- 学生や若い人が新しい文化や価値に出会い、また自分たちから挑戦や起業、発信する機会がたくさんあるまち



## 2 目指す未来のまちなかのすがた

### Edible City

#### 農と食がつながるまち

- まちなかでも、安全安心で豊かな食へのアクセスができ、健康かつ社会や環境にやさしい暮らしが実践できるまち
- まちなかで暮らしていても、農業や食べ物に関わる機会がたくさんあり、暮らしに食の魅力があふれ、地域の農産物をしっかりと消費しているまち
- 食や農に関わる人や資源のハブとなり、農を活かした産業・企業や、新たな食文化を発信するお店が次々と生まれるまち





## 2 目指す未来のまちなかのすがた

### Cultural City

#### 文化が重なり合うまち

- 質の高い舞台や演劇、コンサート、スポーツ観戦の機会とまちの賑わいが組み合わさり、近隣地域から多くの方が楽しみにくるまち
- 多様な価値観にあった個性的なお店や人が連なり、通りや地域ごとに異なる魅力や文化、歴史が発信できるまち
- 東海道や手筒花火、祭りをはじめ、豊橋と東三河全体の歴史と多様な文化、生活文化が身近に感じられるまち



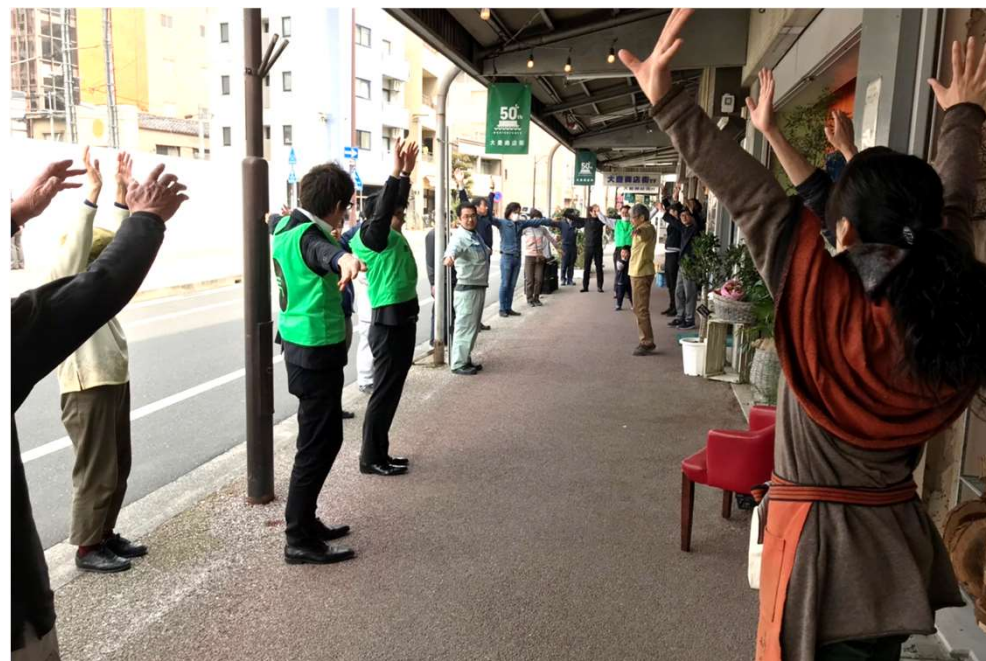
撮影：伊藤華織



## 2 目指す未来のまちなかのすがた

### Tolerance City 寛容で豊かなまち

- 地域のコミュニティがしっかり育まれ、誰もを迎え入れ、ともに安全安心な暮らしを築いていけるまち
- まちづくりに様々な主体が志を持って積極的に関わり、次々と新しい挑戦を行い、受け入れることができるまち
- デジタルの活用により、まちなかの情報が積極的に発信されるとともに、東三河地域の玄関口として、他地域との交流がしやすいまち



## 3 未来のまちなかにおける暮らしのイメージ

### 働く

この地域で魅力的な生産者と出会ったので、クラフトフードの**新しいお店を出す**ことにしました

大都市へのアクセスがよく、大学や企業、行政が、実証実験や様々な協力をしてくれるので、豊橋に住みながら、東京にいるクライアントの仕事もこなせています

東海道沿いのお店のファンです。ここにしかないお店も多いので、時々無性に來たくなります

保育施設も小児科も家から歩いていける距離にあり、会社も柔軟な働き方を提案してくれるので、**仕事を続けることができている**

市内で夫婦ともにこれまでのキャリアを活かした職種に就くことができたので、**東京から暮らしの拠点を移す**ことに決めました

emCAMPUSで学生の集まるイベントも多く、周りのお店の人や企業の人とも、友達になりました。**下宿先からよくまちなかへ出かけてます**

### 楽しむ

毎月、名古屋から豊橋に来て、舞台を見に行ったあとに、**美味しいお店でゆっくり感想を言い合いながら食事**するのが楽しみです

職場も病院も保育施設も近いので、子どもが急に発熱しても、**夫婦で協力して対応**することができます

毎週まちなかでイベントがあり、その**情報が自治会を通じて回ってくる**ので、隣の家族と一緒に遊びに行くようになりました

東京の取引先をオフィスに招くと、いつも**食事やお土産の評判が良く**、喜ばれます

### 暮らす

**職場も家も歩いて帰れる場所**にあるので、遅くまで飲んでも安心です

すぐ近くの生産地から**安全でおいしい食材が手に入る**ので、家で料理をする機会が増えました

豊橋市を**宿泊拠点**に、海から山まで遊びつくそうと思っています

## 4. アクション プラン

- (1) 未来のまちなかの実現方策
- (2) アクションプラン
- (3) 率先して取り組むアクション

# 1 未来のまちなかの実現方策

## アクションを育て、巻き込み、実現する

- ▶ 未来のまちなかを実現するために、今後10年間で実現したい取り組みを「アクションプラン」として位置づけ、実現可能な取り組みから徐々にかたちにしていきます
- ▶ 「アクションプラン」は、すでに実現に向けて動き出しているもの、実現に向けて関係者の巻き込みを行っているもの、そしてまだアイデア段階のものまで様々です。それぞれのフェイズに応じて、アクションを育て、巻き込み、1つ1つ実現していきます
- ▶ 今後10年間で、アクションプランを実現しつつ、未来のまちなかの解像度をより高めます

### アクションプラン

未来のまちなかを実現するために  
今後10年間で実現したい取り組みのアイデア

アイデア段階の  
取り組み

実現に向けて  
関係者を巻き込む取り組み

実現に向けて  
進んでいる取り組み

#### 未来セッション

アイデア段階のアクションについて  
様々な人が参加するオープンな場で  
学び、深める議論をすることで、  
次のステップへの可能性を考える場

#### 共創プロジェクト

アクションを実現するための  
関係者が集まってその内容を  
具体化するための議論や  
プロジェクトメイキングを行う場

#### 計画・準備・試行

アクションの実現に向けて、  
プロジェクトの計画や実施の準備、  
必要に応じて社会実験や  
実証を行う段階

#### 実現

アクションの  
実現！

## 2 アクションプラン

### 未来のまちなかを実現するためのアクションプラン

**Walkable City**  
歩いて暮らせるまち

**Selectable City**  
誰もが生き方を選べるまち

**Edible City**  
農と食がつながるまち

**Cultural City**  
文化が重なり合うまち

**Tolerance City**  
寛容で豊かなまち

#### ① にぎわいと文化を紡ぐ

- ①公共空間の利活用と整備により回遊性と滞在性を高める
- ②モビリティの接続強化により多様な施設や機能をつなぐ

#### ② 食と農でまちをつなぐ

- ①生産・加工・販売ネットワークとビジネスを支援する
- ②まちで食と農に関わる機会を増やし魅力を高める

#### ③ 暮らしの地図を描く

- ①子育てや健康教育機会を充実し暮らしの選択肢を増やす
- ②自治会やイベント等の情報を得やすくし暮らしとつなげる

#### ④ 学びと挑戦の場を育てる

- ①多様な人の活躍を応援しあらゆる場で参画機会を増やす
- ②実証実験や起業など挑戦しやすい環境を整える

#### ⑤ 未来を変えるチームを作る

- ①未来を議論するプラットフォームとまちの世話役を育てる
- ②まちのデータ基盤を作り情報発信を強化する

## 2 アクションプラン

### ① にぎわいと文化を紡ぐ

#### ① 公共空間の利活用と整備により回遊性と滞在性を高める

<p><b>公共空間利活用の 推進による賑わい創出</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通りや広場・公園ごとの個性的な利活用・イベントの推進と環境整備 (広小路通り、水上ビル、萱町通り、豊橋駅南口駅前広場、豊橋市まちなか広場等)</li> <li>・まちなか公共空間のカタログ作りと利活用推進に向けた仕組みづくり</li> <li>・駅コンコースや駅ビルを活用したプロモーションと多様なチャレンジ</li> </ul>
<p><b>公共空間整備による 回遊性の向上</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・駅前大通りの歩道空間の滞在性向上に向けた整備</li> <li>・沿道の建替等に対応した広小路通りのリニューアルや改善の検討</li> <li>・豊橋駅西口の利便性向上</li> <li>・松葉公園リニューアル整備の検討</li> <li>・バリアフリー向上に向けた各通りや公園における歩行空間の修繕・改善</li> </ul>
<p><b>空き店舗対策等による 沿道空間の充実</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・リノベーションまちづくりや空き店舗支援による商業や新たな魅力の促進</li> <li>・再開発事業における広場等の設置や滞在性向上の促進</li> <li>・緑空間の充実と地域管理の仕組みづくり</li> </ul>

#### ② モビリティの接続強化により多様な施設や機能をつなぐ

<p><b>各種モビリティの まちなかアクセス向上</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モビリティの接続強化や配車アプリ等の充実・普及促進</li> <li>・デジタルチケットの試行やまちなかサービスとの連携（共通駐車券、サービス券活用）</li> <li>・デジタル情報の活用による、移動と目的が連携した取り組みの検討</li> <li>・タクシーを活用したまちなかアクセス・回遊の向上に向けた取り組み検討</li> </ul>
<p><b>まちなかの回遊性向上の 仕掛けづくり</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・モビリティを活用したまちなかアクセス・回遊の向上の取り組み (デジタルスタンプラリーや謎解きなどのイベント促進、路面電車の企画列車継続・充実)</li> </ul>

## 2 アクションプラン

### ②食と農でまちをつなぐ

#### ①生産・加工・販売ネットワークとビジネスを支援する

生産・加工・販売をつなげる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内農産品等に関するECサイトやチャンネルの拡充</li> <li>・地元農家と地元飲食店のマッチング事業</li> <li>・市内飲食店と生産地との輸送販売ネットワーク等の強化</li> </ul>
農と食のまちとしてのブランディング	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光や食文化の一体的な情報発信の推進</li> <li>・大都市への販売チャンネルの拡大</li> </ul>

#### ②まちで食と農に関わる機会を増やし魅力を高める

農と食に触れる機会の拡大	<ul style="list-style-type: none"> <li>・農業や食に関わるセミナーやイベント機会の創出</li> <li>・地元生産品を購入できる機会の創出と消費の促進</li> </ul>
魅力的な食文化のまちなか出店促進	<ul style="list-style-type: none"> <li>・質の高いクラフトフードや飲食店の誘致・出店支援</li> <li>・市内飲食店と生産地とのネットワーク強化・支援</li> </ul>
都市農業の展開支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・屋上農園事業の展開と普及促進</li> <li>・都市農業に必要な技術の実証事業やビジネス展開支援</li> </ul>



## 2 アクションプラン

### ③暮らしの地図を描く

#### ①子育てや健康教育機会を充実し暮らしの選択肢を増やす

<p><b>生活支援機能の充実</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保育や医療、教育施設・サービスの積極的な誘致</li> <li>・託児サービス等の充実</li> <li>・健康の維持向上のためのプログラムの提供や充実</li> <li>・献血ルーム等の設置検討</li> </ul>
<p><b>多様な市民の居場所づくり</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生や大学生、高齢者などの日常的な居場所・拠点づくり</li> <li>・空き家等を活用した学生・若い人向けの住居整備の取り組み</li> <li>・図書館や市民活動支援センター等でのコミュニティづくりの継続</li> <li>・国際交流機会の創出・拡大</li> </ul>

#### ②自治会やイベント等の情報を得やすくし暮らしとつなげる

<p><b>自治会活動のデジタル化と情報発信・連携強化</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自治会活動のデジタル化等によるマンション居住者を含む住民への情報発信強化と交流促進の仕掛けづくり</li> <li>・自治会と他団体との連携による防災訓練の実施</li> <li>・防犯カメラなど暮らしの安心を守る設備の設置促進</li> </ul>
<p><b>まちなかの情報発信</b></p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちなかイベントや歴史等の情報の集約と積極的な情報発信</li> <li>・地域メディアによるまちなか情報の積極的な発信</li> </ul>

## 2 アクションプラン

### ④ 学びと挑戦の場を育てる

#### ① 多様な人の活躍を応援しあらゆる場で参画機会を増やす

<p>活躍のためのきっかけづくり</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性を中心とした起業や活躍に関するセミナー等の充実（女性起業塾など）</li> <li>・大学・企業と連携した社会人向けの学べる機会・セミナー等の充実</li> <li>・企業に向けた働きやすい職場環境創出のセミナー・呼びかけ</li> <li>・セカンドキャリアとして働ける場づくり</li> </ul>
<p>まちづくりのあらゆる場での参画機会創出</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・高校生や大学生、アートによるまちづくりの提案・実践機会創出 （sebone、リノベーションまちづくり、ピッチイベントなど）</li> <li>・若い人の起業機会創出（空き店舗補助、チャレンジショップ等）</li> <li>・まちなかにおけるスタートアップ支援施設の活動拡充 （emCAMPUS STUDIO, Musashi Innovation Lab CLUEなど）</li> </ul>

#### ② 実証実験や企業など挑戦しやすい環境を整える

<p>先端技術の実証機会創出</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・企業によるMEET UPイベントの実施と実証実験への接続</li> <li>・行政による先端技術実証・採用機会の創出 （Urban Innovation Toyohashiなど）</li> <li>・実証実験・事業支援の仕組み化</li> </ul>
<p>研究開発支援のまちなか展開</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・豊橋技術科学大学との研究開発連携体制の構築</li> <li>・東三河スタートアップ推進協議会との連携とまちなかの役割議論</li> <li>・具体的な実証事業・実証実験の展開と情報集約・P R</li> </ul>

## 2 アクションプラン

### ⑤ 未来を変えるチームを作る

#### ① 未来を議論するプラットフォームとまちの世話役を育てる

<p>豊橋まちなか未来会議の活動プラットフォーム構築</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加メンバーの積極的な活動促進に向けた体制構築（部会やワーキングの運営、チームビルディングなど）</li> <li>・参加メンバーの拡充に向けた多様な関係者との連携強化</li> <li>・まちなかの未来を継続的に議論していく場の設置と運営</li> </ul>
<p>まちづくりの運営を担う組織づくりの検討</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・都市再生推進法人の活動に向けた基盤事業の開発と運営</li> <li>・まち一帯での空き家空き店舗/テナント支援活動の充実</li> <li>・まちづくり会社と自治会等地域コミュニティとの連携（環境美化活動、防災防犯活動、日常的なコミュニケーション等）</li> <li>・継続的なまちづくりの担い手の発掘と育成</li> </ul>

#### ② まちのデータ基盤を作り情報発信を強化する

<p>まちのデータ基盤構築</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちなかでのwi-fiセンサーの設置や人流測定技術の活用</li> <li>・東三河オープンデータの拡充と活用促進</li> <li>・まちなか情報の収集と集約に向けた仕組みづくり</li> <li>・東三河全体での観光・交通情報やマーケティング情報の集約</li> </ul>
<p>まちなかの積極的な情報発信</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・まちなかの住民に向けた自治会活動やイベント等の情報発信</li> <li>・豊橋市全体とまちなかそれぞれの情報の双方向発信</li> <li>・豊橋市のブランディングに向けた情報発信・シティプロモーション</li> </ul>

## 3 率先して取り組むアクション

### ■ 駅前大通りの歩行空間充実プロジェクト

駅前大通りの歩きやすさや滞在性の向上に向けた取り組みの展開

### ■ まちなかアクセス向上プロジェクト（公共交通・モビリティ）

今よりもっと便利にまちなかにアクセスしてもらうための取り組みの展開

### ■ 食と農のまちなか展開ネットワーク

生産者と飲食店・小売業のネットワーク構築とまちなかの魅力づくり

### ■ 自治会・まちなか活動のデジタル情報発信プロジェクト

自治会活動・まちなか活動のデジタル化とまちなか内外への情報発信

### ■ 空き家空き店舗活用促進プロジェクト

まちなかの空き家・空き店舗の活用を積極的に応援できる仕組みづくり